

**ProArt
Z790-
CREATOR
WIFI**

ASUS

Motherboard

Copyright © 2022 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。購入者によるバックアップ目的の場合を除き、ASUSTeK Computer Inc. (以下、ASUS) の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

以下に該当する場合は、製品保証サービスを受けることができません。

- (1) 製品に対しASUSの書面により認定された以外の修理、改造、変更が行われた場合
- (2) 製品のシリアル番号の確認ができない場合

本書は情報提供のみを目的としています。本書の情報の完全性および正確性については最善の努力が払われていますが、本書の内容は「現状のまま」で提供されるものであり、ASUSは明示または黙示を問わず、本書においていかなる保証も行いません。ASUS、その提携会社、従業員、取締役、役員、代理店、ベンダーまたはサプライヤーは、本製品の使用または使用不能から生じた付随的な損害（データの変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に対して、たとえASUSがその損害の可能性について知らされていた場合も、一切責任を負いません。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。本書では説明の便宜のためにその会社名、製品名などを記載する場合がありますが、それらの商標権の侵害を行う意思、目的はありません。

もくじ

| | |
|---|------|
| 安全上のご注意 | v |
| 本書について | vi |
| ProArt Z790-CREATOR WIFI 仕様一覧 | viii |
| 共有帯域幅 | xiii |
| パッケージの内容 | xiv |
| Chapter 1: 製品の概要 | |
| 1.1 始める前に | 1-1 |
| 1.2 マザーボードのレイアウト | 1-2 |
| Chapter 2: 基本的な取り付け | |
| 2.1 コンピューターを組み立てる | 2-1 |
| 2.1.1 CPUを取り付ける | 2-1 |
| 2.1.2 CPUクーラーを取り付ける | 2-3 |
| 2.1.3 メモリーを取り付ける | 2-6 |
| 2.1.4 M.2 SSDを取り付ける | 2-7 |
| 2.1.5 マザーボードを取り付ける | 2-13 |
| 2.1.6 電源を取り付ける | 2-15 |
| 2.1.7 SATA デバイスを取り付ける | 2-17 |
| 2.1.8 フロントI/Oを取り付ける | 2-18 |
| 2.1.9 拡張カードを取り付ける | 2-19 |
| 2.1.10 Thunderbolt™ 4 対応モニターを接続する | 2-20 |
| 2.1.11 付属のアンテナを取り付ける | 2-24 |
| 2.2 UEFI BIOSを更新する | 2-25 |
| 2.3 バックパネルとオーディオ接続 | 2-27 |
| 2.3.1 バックパネルインターフェース | 2-27 |
| 2.3.2 オーディオ接続 | 2-28 |
| 2.4 システムを起動する | 2-31 |
| 2.5 システムの電源をオフにする | 2-31 |
| Chapter 3: BIOSとRAID | |
| 3.1 UEFIとは | 3-1 |
| 3.2 UEFI BIOS Utility | 3-2 |
| 3.3 ASUS EZ Flash 3 Utility | 3-3 |
| 3.4 ASUS CrashFree BIOS 3 | 3-4 |
| 3.5 RAID | 3-5 |

Chapter 4: 付録

| | |
|--------------------------|------|
| 特記事項 | A-1 |
| 保証 | A-11 |
| ASUSコンタクトインフォメーション | A-13 |
| サポートとサービス..... | A-13 |

安全上のご注意

電気の取り扱い

- ・ 本製品、周辺機器、ケーブルなどの取り付けや取り外しを行う際は、必ずコンピューターと周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜いて行ってください。お客様の取り付け方法に問題があった場合の故障や破損に関して弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 電源延長コードや特殊なアダプターを用いる場合は専門家に相談してください。これらは、回路のショート等の原因になる場合があります。
- ・ ご使用の電源装置に電圧選択スイッチが付いている場合は、システムの損傷を防ぐために電源装置の電圧選択スイッチがご利用の地域の電圧と合致しているかをご確認ください。ご利用になる地域の電圧が不明な場合は、各地域の電力会社にお問い合わせください。
- ・ 電源装置が故障した場合はご自分で修理・分解をせず、各メーカーや販売店にご相談ください。
- ・ 光デジタルS/PDIFは、光デジタルコンポーネントで、クラス1レーザー製品に分類されています。(本機能の搭載・非搭載は製品仕様によって異なります)



注意: 不可視レーザー光です。ビームを直接見たり触れたりしないでください。

操作上の注意

- ・ 作業を行う前に、本パッケージに付属のガイド及び取り付ける部品の取扱説明書を全て熟読してください。
- ・ 電源を入れる前に、ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。また電源ケーブルに損傷がないことを確認してください。
- ・ 各コネクタ及びスロット、ソケット、回路にクリップやネジなどの金属を落とさないようにしてください。電源回路のショート等の原因になります。
- ・ 埃・湿気・高温・低温を避けてください。湿気のある場所で本製品を使用しないでください。
- ・ 本製品は安定した場所に設置してください。
- ・ 本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。火災や感電、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターまたは販売代理店にご依頼ください。
- ・ 周辺温度0~40℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

ボタン形電池/コイン形電池の取り扱いについて



|  危険 | |
|--|---|
| <p>小さなお子様の手の届くところに置かない ボタン形電池やコイン形電池を飲み込むと短時間で化学やけど、粘膜組織の貫通などを引き起こし、最悪の場合は死に至ることもあります。 ボタン形電池やコイン形電池は絶対に乳幼児の手の届く所に置かないで下さい。 飲み込んだ場合、あるいは飲み込んだ恐れのある場合は、直ちに医師に連絡して指示を受けてください。</p> |  |

本書について

本書には、マザーボードの取り付けやシステム構築の際に必要な情報が記してあります。

本書の概要

本書は以下のChapter から構成されています。

- **Chapter 1: 製品の概要**
マザーボードが搭載する機能及び各部位の説明。
- **Chapter 2: 基本的な取り付け**
コンピューターの組み立て方とバックパネルインターフェースについての説明。
- **Chapter 3: BIOSとRAID**
UEFI BIOS Utilityの機能とRAIDの詳細。

参考情報

1. ASUS公式サイト(<https://www.asus.com/>)

多言語に対応した弊社ウェブページで、製品のアップデート情報やサポート情報をご確認いただけます。

2. 追加ドキュメント

パッケージ内容によっては、追加のドキュメントが同梱されている場合があります。注意事項や購入店・販売店などが追加した最新情報などです。これらは、本書がサポートする範囲には含まれていません。

ドライバーとユーティリティのダウンロード

ASUS公式サイトから、最新のドライバーやユーティリティをダウンロードすることができます。

1. ASUS公式サイト (<https://www.asus.com>) にアクセスします。
2. お使いの製品のページに移動します。
3. [サポート] - [ドライバーとツール] の順にクリックします。
4. お使いのOSを選択し、内容をよく読んでご利用になるドライバーやユーティリティをダウンロードします。

本書の表記について

本書には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止していただくために、守っていただきたい事項が記載されています。次の内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。



注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性あることを示し、その危険を回避するための方法を説明しています。



重要: 作業を完了するために必要な指示や設定方法を記載しています。



メモ: 製品を使いやすくするための情報や補足の説明を記載しています。



-
- 本書に記載されているイラストはイメージです。
 - 本書は、本書作成時のソフトウェアおよびハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能および名称が異なる場合があります。また、本書の内容は、製品やサービスの仕様変更などにより将来予告なく変更することがあります。本製品の最新情報については弊社Webサイトをご覧ください。
-

ProArt Z790-CREATOR WIFI 仕様一覧

| | |
|----------|---|
| 対応CPU | <p>Intel® LGA1700*</p> <p>第13世代 / 第12世代 Intel® Core™ プロセッサ・ファミリー Pentium® Gold / Celeron® プロセッサ</p> <p>Intel® Turbo Boost Max Technology 3.0 / Intel® Turbo Boost Technology 2.0 サポート**</p> <p>* 最新の対応状況については、弊社Webサイトをご確認ください。 ** CPUによって対応する機能は異なります。</p> |
| 搭載チップセット | Intel® Z790 チップセット |
| 対応メモリー | <p>DDR5 スロット×4:最大 128 GB / デュアルチャンネルサポート</p> <p>DDR5 7200(OC) / 7000(OC) / 6800(OC) / 6600(OC) / 6400(OC) / 6200(OC) / 6000(OC) / 5800(OC) / 5600 / 5400 / 5200 / 5000 / 4800 Non-ECC Unbuffered DIMM 対応*</p> <p>Intel® Extreme Memory Profile (XMP) サポート</p> <p>OptiMem II 設計</p> <p>* 対応するメモリーの種類、機能、データレート(速度)、枚数は搭載するCPUおよびメモリー構成によって異なります。最新の対応状況については、弊社Webサイトをご確認ください。</p> |
| 画面出力機能 | <p>HDMI® ポート×1**</p> <p>Thunderbolt™ 4 ポート (USB Type-C®) ×2 (DisplayPort***, Thunderbolt™ ビデオ出力をサポート)****</p> <p>* CPUによって対応する機能やグラフィックス性能は異なります。 ** HDMI® 2.1 で規定されている最大 4K@60Hz に対応しています。 *** CPU内蔵グラフィックス使用時、DisplayPort 1.4 で規定されている最大 8K@60Hz に対応しています。 **** グラフィックスカードを使用して映像を出力する場合、対応する解像度や機能は接続しているグラフィックスカードに依存します。</p> |
| 拡張スロット | <p>プロセッサ*</p> <p>PCI Express 5.0 x16 スロット×2(@ x16, @ x8/x8)</p> <p>Intel® Z790 チップセット</p> <p>PCI Express 4.0 x16 スロット×1(最大 x4 モード)</p> <p>* PCIe bifurcation について、詳しくは弊社Webサイトをご覧ください。 https://www.asus.com/jp/support/FAQ/1037507</p> |
| ストレージ機能 | <p>最大: M.2 Socket 3 スロット×4, SATA 6 Gb/s ポート×8*</p> <p>プロセッサ</p> <p>M.2 Socket 3 スロット×1 (Key M, Type 2242/2260/2280/22110, PCIe 4.0 x4 接続)</p> <p>Intel® Z790 チップセット</p> <p>M.2 Socket 3 スロット×1 (Key M, Type 2242/2260/2280, PCIe 4.0 x4 接続)</p> <p>M.2 Socket 3 スロット×1 (Key M, Type 2242/2260/2280/22110, PCIe 4.0 x4 接続)</p> <p>M.2 Socket 3 スロット×1 (Key M, Type 2242/2260/2280, SATA/PCIe 4.0 x4 接続)**</p> <p>SATA 6 Gb/s ポート×8**</p> <p>* Intel® Rapid Storage TechnologyによるPCIe RAID 0/1/5, SATA RAID 0/1/5/10に対応しています。 ** M.2 Socket 3 第4スロット (M.2_4) と SATA 6 Gb/s 第5-第8ポート (SATA6G_5-8) は帯域を共有しています。M.2_4 スロットにM.2 SSDを取り付けた場合、SATA6G_5-8 ポートは無効になります。</p> |

ProArt Z790-CREATOR WIFI 仕様一覧

| | |
|----------------|--|
| イーサネット機能 | Marvell® AQtion 10Gb イーサネット×1 Intel® 2.5Gb イーサネット×1 ASUS LANGuard |
| 無線データネットワーク | Wi-Fi 6E 2x2 Wi-Fi 6E (802.11 a/b/g/n/ac/ax) サポート 2.4GHz/5GHz/6GHz帯対応* * Wi-Fi 6E (6GHz帯)の通信は、各国/地域によって規制が異なる場合があります。6GHz帯をご利用になる場合は、国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。 * Wi-Fi 6E (6GHz帯)対応ドライバーは、モジュール製造元が各国の6GHz帯における認証を取得後、Windows® Updateを介して提供される予定です。 * Wi-Fi 6E (6GHz帯)の利用には、OS、ドライバー、無線LAN/ルーターのすべてが対応している必要があります。 * 日本国の電波法に基づく規制により、今後本製品が6GHz帯に対応することを保証するものではありません。 * 工場出荷時は日本向けのWi-Fi 6E機能が無効に設定されています。Wi-Fi 6Eを利用するにはUEFI BIOS Utilityで設定の変更が必要です。 |
| Bluetooth® 機能 | Bluetooth® 5.3 * 最新の仕様については、モジュール製造元のWebサイトをご確認ください。 |
| USB機能 | リアUSB:合計8ポート Thunderbolt™ 4 ポート (USB Type-C®) ×2 (5V/3A 15W給電対応) USB 3.2 Gen 2 ポート×6 (Type-A×6) フロントUSB:最大7ポート USB 3.2 Gen 2x2 コネクタ×1 (Quick Charge 4+ / USB PD 3.0、最大60W充電対応) USB 3.2 Gen 1 ヘッダー×1 USB 2.0 ヘッダー×2 |
| オーディオ機能 | Realtek S1220A 7.1 Surround Sound High Definition Audio CODEC -ヘッドホン出力インピーダンス検出機能 -最高品質のサウンドを実現する内蔵オーディオアンプ -ジャック検出、マルチストリーミング、フロントパネル・ジャックリタスキング -出力SN比 120dB / 入力SN比 113dBの高品質設計 -最大192kHz/32bitの再生に対応* オーディオ機能 -プレミアムオーディオコンデンサー -オーディオ専用PCBレイヤー -オーディオカバー -独自デポップ回路 * HD Audio規格の192kHz/32bitまでのデータストリーム、96kHz/32bitでの7.1チャンネルサラウンドに対応。 |
| バックパネルインターフェース | Thunderbolt™ 4 ポート (USB Type-C®) ×2 USB 3.2 Gen 2 ポート×6 (Type-A×6) DisplayPort 入力ポート×2 HDMI® 出力ポート×1 無線通信用アンテナポート×2 Marvell® AQtion 10Gb イーサネットポート×1 Intel® 2.5Gb イーサネットポート×1 オーディオポート×5 BIOS FlashBack™ ボタン×1 * バックパネルのフロントスピーカー出力ポート(ライム)は、立体音響をサポートしていません。立体音響を使用する場合は、フロントパネルオーディオヘッダーにケースのフロントオーディオデバイスを接続してご利用ください。 |

ProArt Z790-CREATOR WIFI 仕様一覧

| | |
|--------------------|--|
| 基板上インターフェース | <p>ファン/冷却 4ピン CPUファンヘッダー×1 4ピン CPUオプションファンヘッダー×1 4ピン AIOポンプヘッダー×1 4ピン ケースファンヘッダー×5</p> <p>電源 24ピン メイン電源コネクタ×1 8ピン +12V 電源コネクタ×1 4ピン +12V 電源コネクタ×1 6ピン PCI Express 電源コネクタ×1</p> <p>ストレージ M.2 Socket 3 スロット×4 SATA 6Gb/s ポート×8</p> <p>USB USB 3.2 Gen 2x2 コネクタ×1 USB 3.2 Gen 1 ヘッダー×1 USB 2.0 ヘッダー×2</p> <p>その他 第2世代アドレスサブヘッダー×3 RGBヘッダー×1 CMOSクリアヘッダー×1 シリアルポートヘッダー×1 CPU 過電圧ジャンパー×1 フロントパネルオーディオヘッダー×1 14-1ピン SPI TPMヘッダー×1 20-3ピン システムパネルヘッダー×1 温度センサーヘッダー×1</p> |
| 特殊機能 | <p>5X PROTECTION III</p> <ul style="list-style-type: none">- DIGI+ VRM (DrMOS採用デジタル電源設計)- Enhanced DRAM Overcurrent Protection- ESD Guards- LANGuard- Overvoltage Protection- SafeSlot- Stainless-Steel Back I/O <p>Q-Design</p> <ul style="list-style-type: none">- M.2 Q-Latch- Q-Connector- Q-DIMM- Q-LED- Q-Slot |

ProArt Z790-CREATOR WIFI 仕様一覧

| | |
|-----------------|--|
| 特殊機能 | <p>サーマルソリューション</p> <ul style="list-style-type: none">- M.2ヒートシンク- VRMヒートシンク設計 <p>EZ DIY</p> <ul style="list-style-type: none">- BIOS Flashback™ ボタン- BIOS FlashBack™ LED- ボックスヘッダー- ProCool II- プレマウントI/Oシールド <p>Aura Sync</p> <ul style="list-style-type: none">- RGBヘッダー- 第2世代アドレサブルヘッダー |
| ソフトウェア機能 | <p>ASUS独自ソフトウェア</p> <p>Armoury Crate</p> <ul style="list-style-type: none">- Aura Creator- Aura Sync- Fan Xpert 4 with AI Cooling II- 双方向AIノイズキャンセリング- Power Saving <p>AI Suite 3</p> <ul style="list-style-type: none">- Easy Optimization with AI Overclocking- TPU- DIGI+ Power Control- Turbo App- PC Cleaner <p>ASUS CPU-Z</p> <p>集中管理ソフトウェア</p> <ul style="list-style-type: none">- ASUS Control Center Express (ACCE) <p>ProArt Creator Hub</p> <p>CreationFirst</p> <p>MyASUS</p> <p>Norton 360 Deluxe (60日間無料体験版)</p> <p>WinRAR (体験版)</p> <p>UEFI BIOS</p> <ul style="list-style-type: none">- AI Overclocking Guide <p>EZ DIY</p> <ul style="list-style-type: none">- ASUS CrashFree BIOS 3- ASUS EZ Flash 3- ASUS UEFI BIOS EZ Mode <p>FlexKey</p> <p>MemTest86</p> |

ProArt Z790-CREATOR WIFI 仕様一覧

| | |
|-----------|---|
| BIOS機能 | 256 Mb Flash ROM, UEFI AMI BIOS |
| 管理機能 | WOL by PME, PXE |
| サポートOS | Windows® 11 Windows® 10 64-bit |
| フォームファクター | ATX フォームファクター 30.5 cm×24.4 cm (12インチ×9.6インチ) |



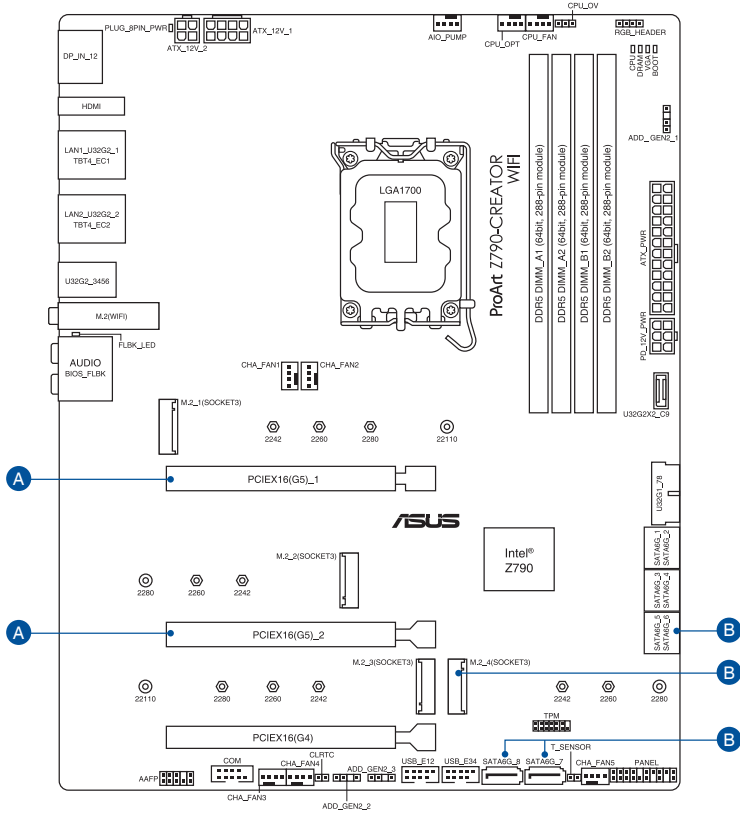
- 製品は性能・機能向上のために、仕様およびデザインを予告なく変更する場合があります。
- MyASUSは、問題のトラブルシューティング、製品パフォーマンスの最適化、ASUSソフトウェアの統合、リカバリドライブの作成など、さまざまなサポート機能を提供します。QRコードを読み取ることでMyASUSのFAQをご覧いただくことができます。



- マザーボードのドライバーやユーティリティのダウンロードとインストールについて、詳しくは次のQRコードからご確認ください。



共有帯域幅



| | 1 | 2 | |
|---|---------------|--------------|-------------|
| A | PCIEX16(G5)_1 | PCIe 5.0 x16 | PCIe 5.0 x8 |
| | PCIEX16(G5)_2 | - | PCIe 5.0 x8 |
| B | M.2_4 | PCIe 4.0 x4 | - |
| | SATA6G_5-8 | - | ○ |



M.2 Socket 3 第4スロット (M.2_4) とSATA 6 Gb/s 第5-第8ポート (SATA6G_5-8) は帯域を共有しています。M.2_4 スロットにM.2 SSDを取り付けた場合、SATA6G_5-8 ポートは無効になります。

パッケージの内容

製品パッケージに以下のものが揃っていることを確認してください。

| | |
|--------|--|
| マザーボード | ProArt Z790-CREATOR WIFI |
| ケーブル | DisplayPort ケーブル×1 SATA 6 Gb/s ケーブル×4 |
| その他 | ASUS Wi-Fi/Bluetooth 外部アンテナ×1 2-in-1 M.2 ゴムパッドパッケージ×2 M.2 Q-Latch/パッケージ×1 ProArtルーラー×1 Q-Connector×1 ゴムキャップ×1 |
| ドキュメント | ACC Express アクティベーションキーカード ユーザーガイド |



万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にお申し出ください。

製品の概要

1

1.1 始める前に

パーツの取り付けや設定変更の際は、次の事項に注意してください。



本書に記載されている機能を使用するためには、別途パーツのご購入が必要な場合があります。



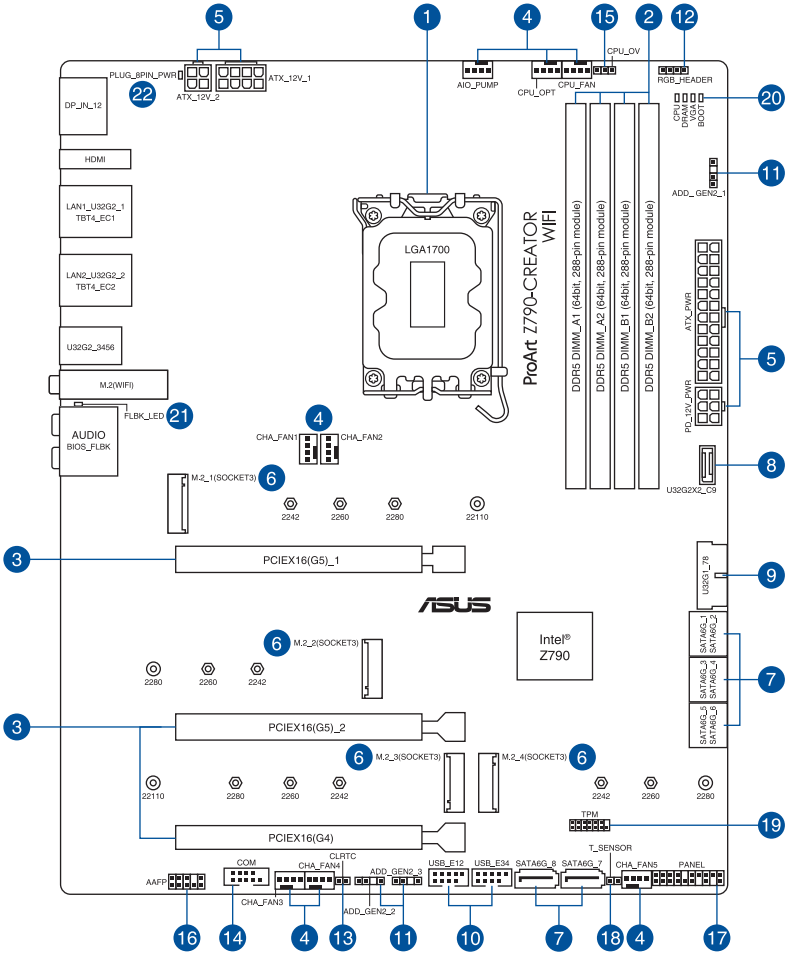
- 各パーツを取り扱う前に、コンセントから電源ケーブルを抜いてください。
- 静電気による損傷を防ぐために、各パーツを取り扱う前に、静電気除去装置に触れるなど、静電気対策をしてください。
- IC部分には絶対に手を触れないように、各パーツは両手で端を持つようにしてください。
- 各パーツを取り外すときは、必ず静電気防止パッドの上に置くか、コンポーネントに付属する袋に入れてください。
- 拡張カードや部品の取り付けおよび取り外しを行う際は、必ず電源をオフにして電源ケーブルを抜いてから作業してください。電源ケーブルを接続したまま作業をすると、火災、感電、故障の原因となることがあります。



- ピン配列のイメージは一例です。ピン名はヘッダーやコネクターの位置により異なる場合があります。
- マザーボードの取り付け方など、詳しい情報はQRコードまたは公式ウェブサイトのマザーボードセットアップガイドをご覧ください。



1.2 マザーボードのレイアウト

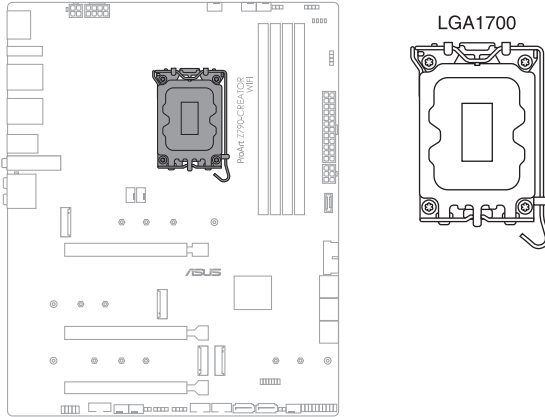


レイアウトの内容

| 名称 | ページ |
|-------------------------|------|
| 1. CPUソケット | 1-4 |
| 2. メモリスロット | 1-5 |
| 3. 拡張スロット | 1-7 |
| 4. ファン/ポンプヘッダー | 1-9 |
| 5. 電源コネクタ | 1-10 |
| 6. M.2 Socket 3 スロット | 1-11 |
| 7. SATA 6 Gb/s ポート | 1-12 |
| 8. USB 3.2 Gen 2x2 コネクタ | 1-13 |
| 9. USB 3.2 Gen 1 ヘッダー | 1-14 |
| 10. USB 2.0 ヘッダー | 1-15 |
| 11. 第2世代アドレサブルヘッダー | 1-16 |
| 12. RGB ヘッダー | 1-17 |
| 13. CMOSクリアヘッダー | 1-18 |
| 14. シリアルポートヘッダー | 1-19 |
| 15. CPU 過電圧ジャンパー | 1-20 |
| 16. フロントパネルオーディオヘッダー | 1-20 |
| 17. システムパネルヘッダー | 1-21 |
| 18. 温度センサーヘッダー | 1-22 |
| 19. SPI TPMヘッダー | 1-23 |
| 20. Q-LED | 1-23 |
| 21. BIOS FlashBack™ LED | 1-24 |
| 22. 8ピン 電源プラグ LED | 1-24 |

1. CPUソケット

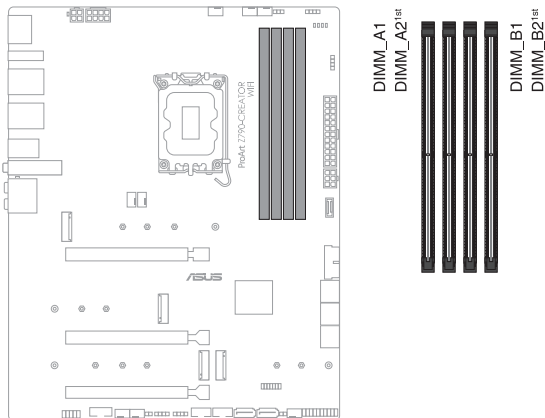
本製品には、第13世代/第12世代 Intel® Core™ プロセッサ・ファミリー、Pentium® Gold プロセッサ、Celeron® プロセッサに対応するLGA1700ソケットが搭載されています。



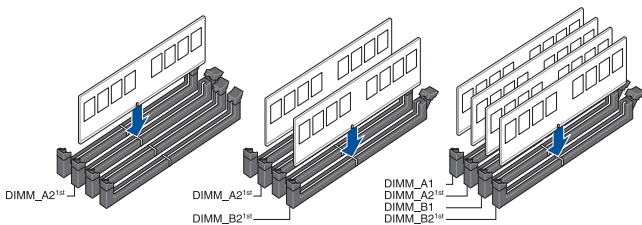
- 本製品には Intel LGA1700ソケットが搭載されています。LGA1700ソケット対応のCPU以外はサポートしていません。
- CPUは特定の方向にのみ取り付けすることができます。CPUやソケットを破損しないよう、正しい方向で取り付けてください。CPUを無理に押し下たり、強く押し下げたりしないでください。
- CPUを取り付ける際は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて行ってください。
- CPUを取り付けた後もCPUソケットキャップは大切に保管してください。RMAサービスは、CPUソケットキャップが装着された製品でのみお受けいただくことができます。
- 製品保証は、CPUとCPUソケットキャップの誤った取り付け・取り外し、CPUソケットキャップの紛失に起因する故障及び不具合には適用されません。

2. メモリスロット

本製品には、DDR5 メモリーに対応したメモリスロット (DIMMスロット) が4基搭載されています。



推奨メモリー構成



メモリー構成

本製品のメモリースロットには 8GB、16GB、32GBの DDR4 Non-ECC Unbuffered DIMMを取り付けることができます。



異なる容量のメモリーをマルチチャンネル構成で取り付けられた場合、アクセス領域はメモリー容量の合計値が小さい方のチャンネルに合わせて割り当てられ、容量の大きなメモリーの超過分に関してはシングルチャンネル用に割り当てられます。

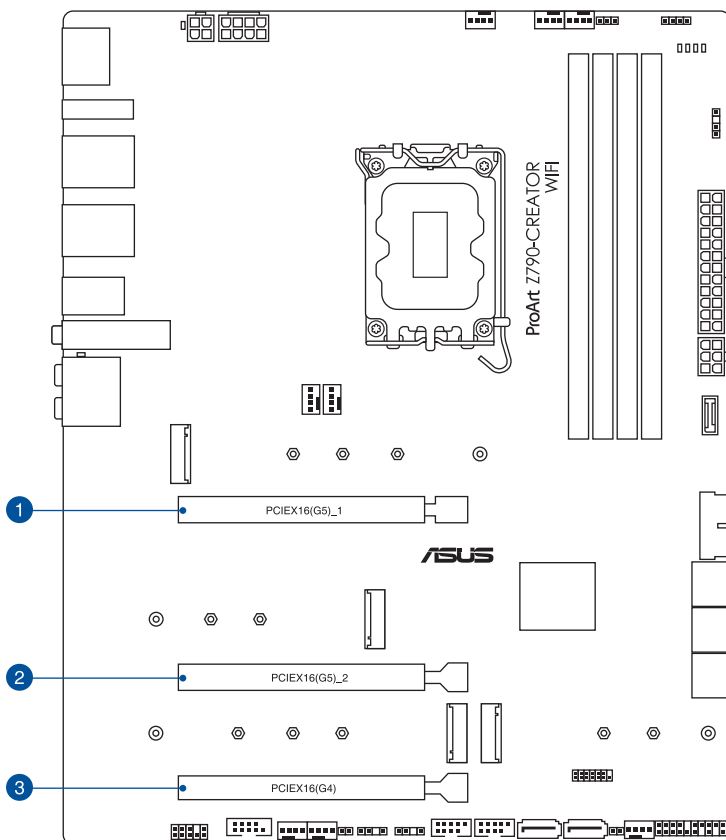


- メモリーの動作周波数はSerial Presence Detect (SPD) に依存しており、デフォルト設定では標準のSPD設定が優先されます。
- 高負荷下でも安定した動作を確保するために、効率的な信頼性の高い冷却システムをご使用ください。
- CPUの仕様電圧範囲以上の高い電圧を必要とするメモリーを取り付けるとCPUが損傷することがあります。CPUの仕様上の制限を超過しないメモリーをご使用ください。
- 同じCASレイテンシを持つメモリーを取り付けてください。またメモリーは同じベンダーの同じ製造週の製品を取り付けることをお勧めします。
- 対応するメモリーの種類、機能、データレート(速度)、枚数は搭載するCPUおよびメモリー構成によって異なります。
- 最新の対応状況については、弊社Webサイトをご確認ください。

3. 拡張スロット



拡張カードや部品の取り付けおよび取り外しを行う際は、必ず電源をオフにして電源ケーブルを抜いてから作業してください。電源ケーブルを接続したまま作業をすると、火災、感電、故障の原因となることがあります。



| スロット No. | スロット説明 |
|----------|--|
| 1 | PCIEX16(G5)_1 (PCI Express 5.0 x16 スロット) |
| 2 | PCIEX16(G5)_2 (PCI Express 5.0 x16 スロット) 最大 x8 モード |
| 3 | PCIEX16(G4) (PCI Express 4.0 x16 スロット) 最大 x4 モード |



- HYPER M.2 X16 CARDによるRAIDアレイおよびPCIe bifurcationに対応しています。
- PCIe bifurcation について、詳しくは弊社Webサイトをご覧ください。

<https://www.asus.com/jp/support/FAQ/1037507>

グラフィックスカード推奨構成

| | スロット | シングル | 2-way | 3-way |
|----|---------------|--------------|-------------|-------------|
| 1. | PCIEX16(G5)_1 | PCIe 5.0 x16 | PCIe 5.0 x8 | PCIe 5.0 x8 |
| 2. | PCIEX16(G5)_2 | | PCIe 5.0 x8 | PCIe 5.0 x8 |
| 3. | PCIEX16(G4) | - | - | PCIe 4.0 x4 |



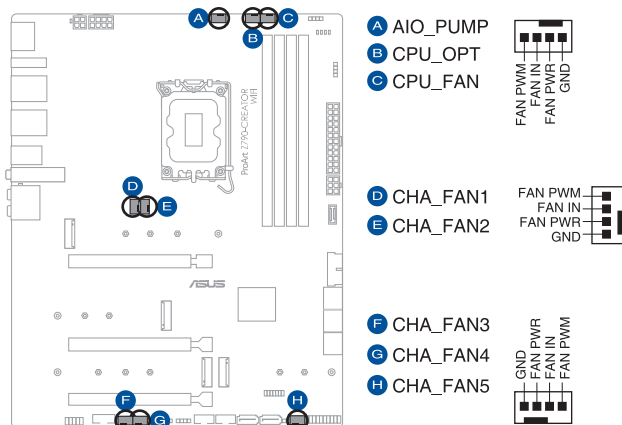
- 複数のグラフィックスカードを使用する場合は、安全性及び信頼性を確保するためケースファンを設置することを推奨します。
- PCI Express 4.0 x16 スロットに拡張カードを取り付ける場合は、ケースのサイズや物理干渉にご注意ください。

PCIe bifurcation

| スロット | M.2 SSD 最大サポート数 | |
|------|-----------------|-------------|
| | ケース1 | ケース2 |
| 1 | 1 (x8) | 2 (x8 + x8) |
| 2 | 1 (x8) | - |

4. ファン/ポンプヘッダー

CPUファン、ケースファンなどの各種冷却ファンや水冷キットのポンプ、ラジエーターファンを接続します。



- PCケース内に十分な空気の流れがないと、マザーボードやコンポーネントが損傷する恐れがあります。組み立ての際には冷却ファン(吸/排気ファン)を必ず搭載してください。
- ケーブルは正しい向きでしっかりと奥まで挿入してください。

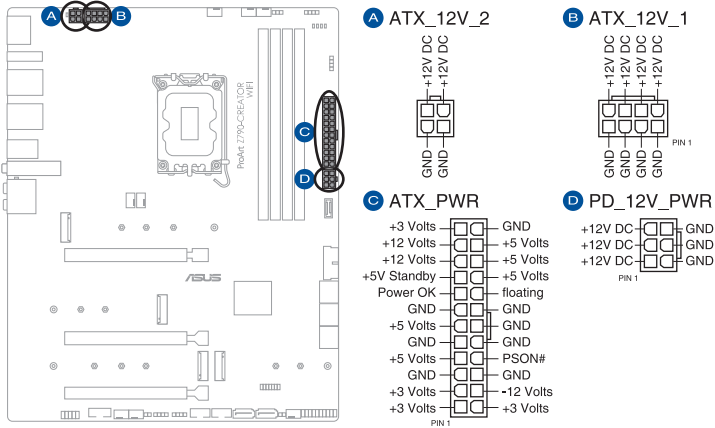


オールインワン水冷クーラーを使用する場合はポンプを **AIO_PUMP** ヘッダーに接続します。

| ヘッダー | 最大電流 | 最大出力 | デフォルト設定 | 連動制御 |
|----------|------|------|--------------|------|
| CPU_FAN | 1A | 12W | Q-Fan コントロール | A |
| CPU_OPT | 1A | 12W | Q-Fan コントロール | A |
| CHA_FAN1 | 1A | 12W | Q-Fan コントロール | - |
| CHA_FAN2 | 1A | 12W | Q-Fan コントロール | - |
| CHA_FAN3 | 1A | 12W | Q-Fan コントロール | - |
| CHA_FAN4 | 1A | 12W | Q-Fan コントロール | - |
| CHA_FAN5 | 1A | 12W | Q-Fan コントロール | - |
| AIO_PUMP | 1A | 12W | フルスピード | - |

5. 電源コネクタ

電源ユニット用コネクタです。電源ユニットのメインコネクタやCPU補助電源を接続します。電源ケーブルとコネクタにはツメがあるので、お互いがかみ合う方向に正しく接続してください。



- CPU補助電源は8ピン EPS 12V 以上 (8ピンまたは8ピン+4ピン) を接続してください。4ピン ATX12V 接続のみで使用すると、異常温度上昇などの原因になる恐れがあります。
- 8ピン+12V電源コネクタには、必ず8ピン電源コネクタを接続してください。



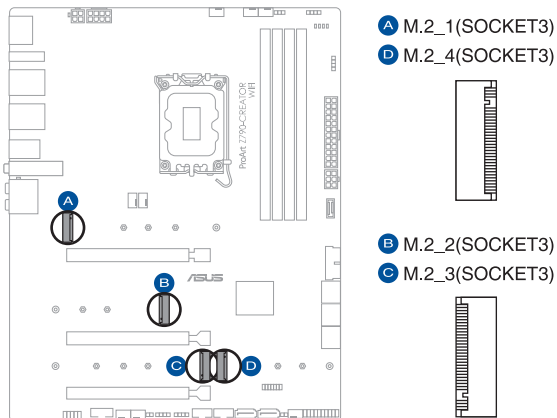
消費電力が高いデバイスを使用する場合は、高出力の電源ユニットの使用をお勧めします。電源ユニットの能力が不十分だと、システムが不安定になる、またはシステムが起動できなくなる等の問題が発生する場合があります。



6ピン PCI Express 電源コネクタ (PD_12V_PWR) は、PCI Express x16 スロットへの追加電源供給用です。USB 3.2 Gen 2x2 コネクタのUSB PD 3.0による最大60W充電は6ピン PCI Express 電源コネクタが接続されている場合のみ利用できます。未接続時は最大27Wとなります。

6. M.2 Socket 3 スロット

M.2 Socket 3 (Key M) 規格のSSDを取り付けることができます。



• プロセッサ

- M.2_1: Key M, Type 2242/2260/2280/22110, PCIe 4.0 x4 接続

• Intel® Z790 チップセット

- M.2_2: Key M, Type 2242/2260/2280, PCIe 4.0 x4 接続

- M.2_3: Key M, Type 2242/2260/2280/22110, PCIe 4.0 x4 接続

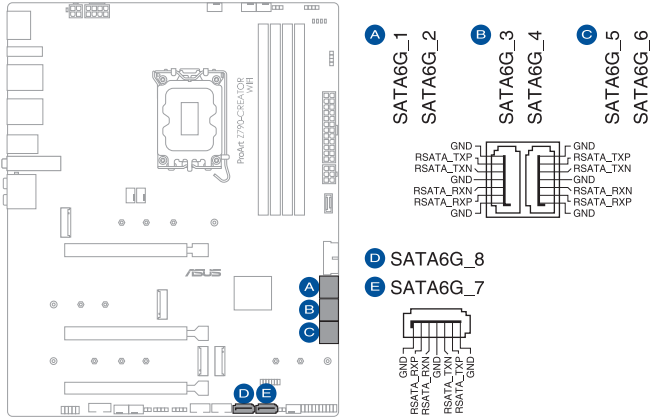
- M.2_4: Key M, Type 2242/2260/2280, SATA/PCIe 4.0 x4 接続

- M.2 Socket 3 第4スロット (M.2_4) とSATA 6 Gb/s 第5-第8ポート (SATA6G_5-8) は帯域を共有しています。M.2_4 スロットにM.2 SSDを取り付けた場合、SATA6G_5-8 ポートは無効になります。

- Intel® Rapid Storage TechnologyはPCIe RAID 0/1/5、SATA RAID 0/1/5/10をサポートします。

7. SATA 6Gb/s ポート

SATAストレージデバイスや光学ドライブを接続することができます。



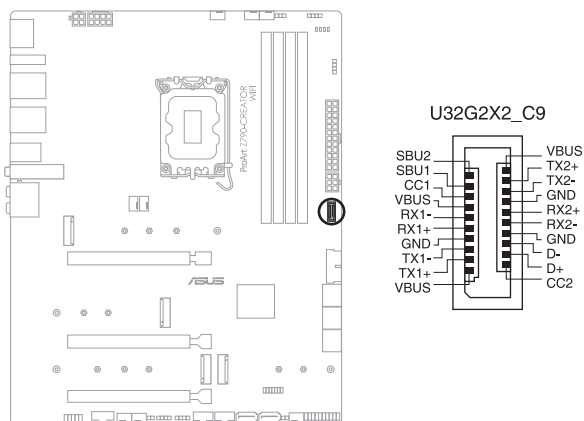
Intel® Rapid Storage TechnologyはSATA RAID 0/1/5/10をサポートします。



- M.2 Socket 3 第4スロット (M.2_4) とSATA 6 Gb/s 第5-第8ポート (SATA6G_5-8) は帯域を共有しています。M.2_4 スロットにM.2 SSDを取り付けた場合、SATA6G_5-8 ポートは無効になります。
- RAIDの設定については、RAID設定マニュアルをご覧ください。RAID設定マニュアルは弊社Webサイトからダウンロードしてご覧ください。

8. USB 3.2 Gen 2x2 コネクタ

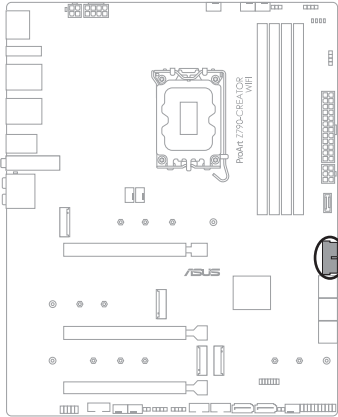
Key-A タイプの USB 3.2 Gen 2x2 ポート増設用ブラケットやフロントパネルの USB 3.2 Gen 2x2 端子を接続することで、1つの USB Type-C® ポート または Type-A ポートを使用することができます。また、このコネクタは最大60Wの急速充電に対応しています。



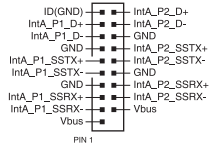
- 最大 60W 充電は 6ピン PCI Express 電源コネクタ (PD_12V_PWR) 接続時のみ利用可能です。未接続時は最大27W となります。
- USB PD 3.0による最大60Wの急速充電は、構成チャンネル (Configuration Channel) ロジック対応した機器でのみサポートされます。
- S5 (シャットダウン) 状態の最大供給電力は10Wです。

9. USB 3.2 Gen 1 ヘッダー

USB 3.2 Gen 1 増設用ブラケットやフロントパネルの USB 3.2 Gen 1 端子を接続することができます。

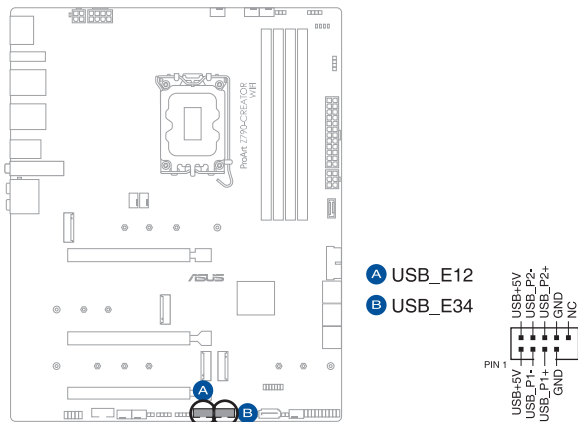


U32G1_78



10. USB 2.0 ヘッダー

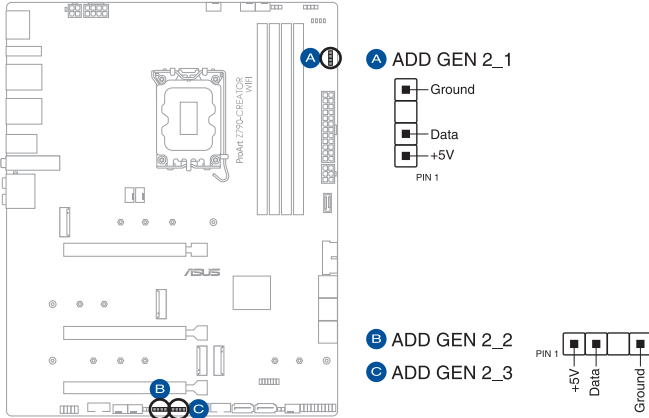
USB 2.0 増設用ブラケットやフロントパネルのUSB 2.0 端子を接続することができます。



IEEE 1394用ケーブルをUSB 2.0 ヘッダーに接続しないでください。マザーボードが損傷する原因となります。

11. 第2世代アドレスラベルヘッダー

個別にアドレス可能なWS2811 LEDドライバーICを搭載するRGB LED WS2812B ベースのLEDストリップを接続することができます。



アドレスラベルヘッダーは、定格最大5V/3A (LED 最大 500 個まで) の RGB LED WS2812B ベースの LED ストリップに対応しています。



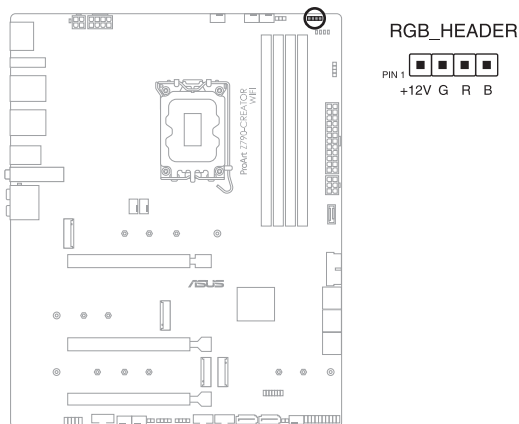
拡張カードや部品の取り付けおよび取り外しを行う際は、必ず電源をオフにして電源ケーブルを抜いてから作業してください。電源ケーブルを接続したまま作業をすると、火災、感電、故障の原因となることがあります。



- 実際の点灯色や点灯方法は取り付けられたLED ストリップの種類により異なります。
- 点灯しない場合は、LEDストリップが本製品がサポートする仕様の範囲内であること、コネクタが正しい向きで接続されていることをご確認ください。
- このヘッダーに接続されたLED ストリップは電源オン時のみ点灯します。

12. RGB ヘッダー

システムを色鮮やかに彩ることができるRGB LEDストリップ (LEDテープ) を接続することができます。



RGB ヘッダーは、電源電圧12VのSMD5050 RGB LED ストリップに対応しています。(定格最大 12V/3A)



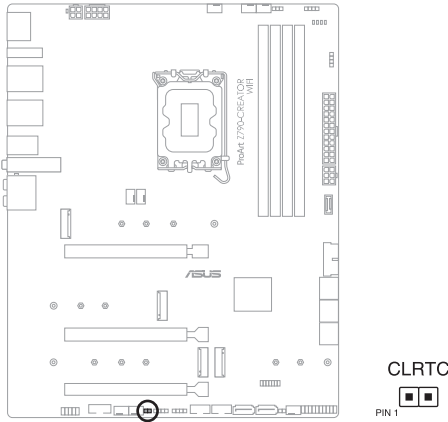
拡張カードや部品の取り付けおよび取り外しを行う際は、必ず電源をオフにして電源ケーブルを抜いてから作業してください。電源ケーブルを接続したまま作業をすると、火災、感電、故障の原因となることがあります。



- 実際の点灯色や点灯方法は取り付けられたLED ストリップの種類により異なります。
- 点灯しない場合は、LEDストリップが本製品がサポートする仕様の範囲内であること、コネクタが正しい向きで接続されていることをご確認ください。
- このヘッダーに接続されたLED ストリップは電源オン時のみ点灯します。

13. CMOS クリアヘッダー

CMOS クリアヘッダーは、CMOSのリアルタイムクロック (RTC) RAMを消去するためのものです。CMOS RTC RAMを消去することにより、システム時計、システムパスワード、およびシステム設定パラメーターを既定値に戻すことができます。



CMOS RTC RAMを消去する手順

1. コンピューターの電源をオフにし電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. ドライバーなどの金属製品を使用して、2つのピンに触れショートさせます。
3. 電源ケーブルを差し込み、コンピューターの電源をオンにします。
4. POST画面に「**Press F1 to Run SETUP**」と表示されたら<F1>を押してUEFI BIOS Utilityを起動し設定を行ないます。



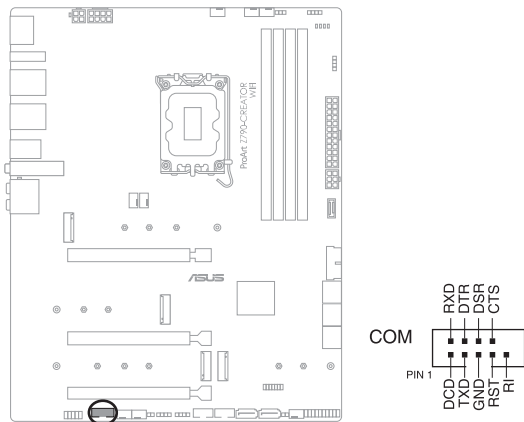
CMOS RTC RAMを消去する場合を除き、ピンをショートさせないでください。ショートさせたままだとシステムは正常に起動しません。



CMOS RTC RAMに電力を供給するコイン形電池は、背面I/Oカバーの内側に設置されています。

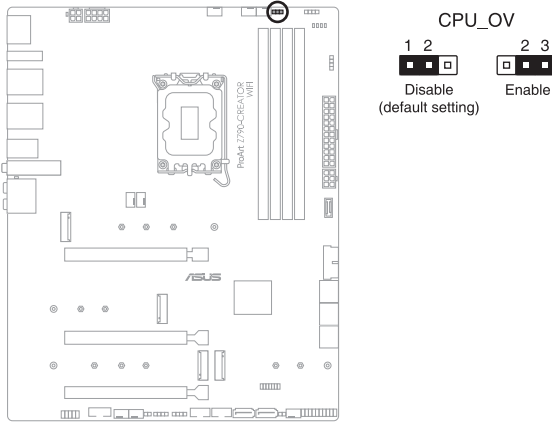
14. シリアルポートヘッダー

シリアルポート(COMポート)増設用ブラケットを接続することができます。



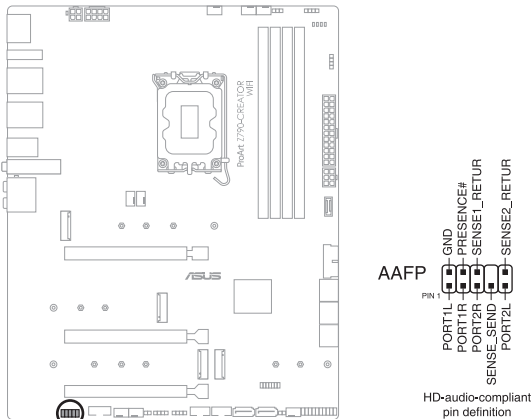
15. CPU 過電圧ジャンパー

CPU 過電圧ジャンパーを有効 (ピン2-3) に設定することでCPUに高い電圧を供給することが可能となり、より柔軟なオーバークロック設定を行うことが可能になります。工場出荷時は無効 (ピン1-2) に設定されています。



16. フロントパネルオーディオヘッダー

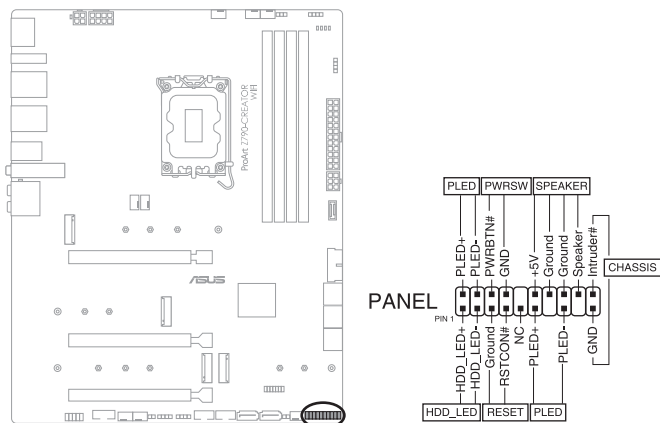
PCケースなどに付属するフロントパネルオーディオモジュールを接続することができます。



本製品を最高のオーディオパフォーマンスでご利用いただくために、HDオーディオモジュールのご使用をおすすめします。

17. システムパネルヘッダー

PCケースのボタンやLEDケーブル、ビープスピーカーなどを取り付けることができます。



- **システム電源LEDヘッダー (PLED)**

システム電源LED用2ピン/3-1ピンヘッダーです。PCケースなどの電源LEDケーブルを接続します。このLEDはシステムの電源をオンにすると点灯し、システムがスリープ状態に入ると点滅します。

- **ストレージデバイスアクティビティLEDヘッダー (HDD_LED)**

ストレージデバイスアクティビティLED用2ピンヘッダーです。マザーボードに接続しているストレージデバイスがデータの読み書きを行なっている状態の時に点灯または点滅します。

- **スピーカーヘッダー (SPEAKER)**

システム警告スピーカー用4ピンヘッダーです。スピーカーはその鳴り方でシステムの不具合を報告し、警告を發します。

- **電源ボタン/ソフトオフボタンヘッダー (PWRSW)**

システムの電源ボタン用2ピンヘッダーです。電源ボタンを押すとシステムの電源がオンになります。OSが起動している状態で、電源ボタンを押してから4秒以内に離すと、システムはOSの設定に従いスリープモード、または休止状態、シャットダウンに移行します。電源ボタンを4秒以上押すと、システムはOSの設定に関わらず強制的にオフになります。

- **リセットボタンヘッダー (RESET)**

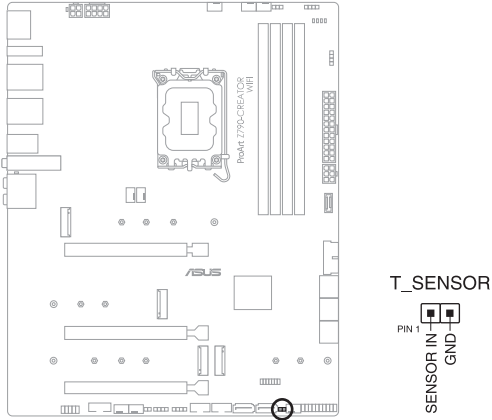
リセットボタン用2ピンヘッダーです。リセットボタンを押すとシステムは強制的に再起動が実行されます。保存されていない作業中のデータは削除されてしまいます。

- **シャーシ侵入検出ヘッダー (CHASSIS)**

シャーシ侵入検出センサーやスイッチを接続するためのヘッダーです。システムコンポーネントの取り外しや交換のときにケースを開けると、ケース開閉検出センサーまたはスイッチはこのコネクタに信号を送信します。信号はその後、ケース開閉検出イベントを發行します。

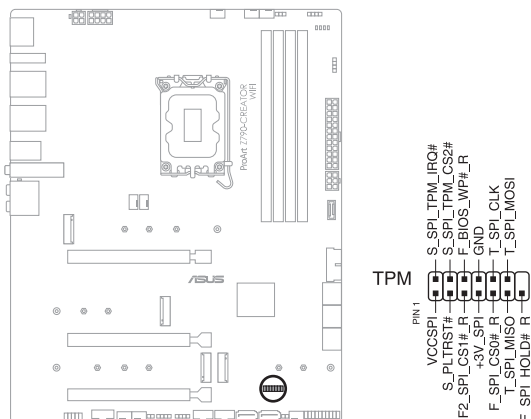
18. 温度センサーヘッダー

サーミスタケーブルを接続することで、任意の場所やデバイスの温度をモニターすることができます。



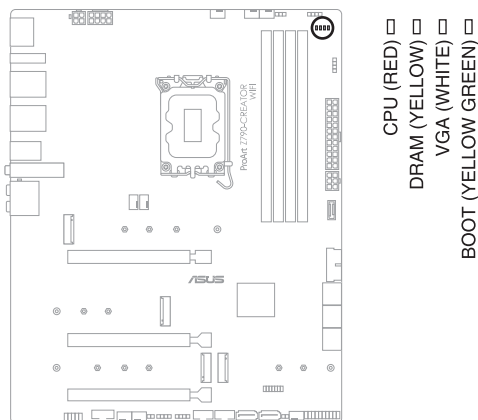
19. SPI TPM ヘッダー

Serial Peripheral Interface (SPI) を備えた Trusted Platform Module (TPM) を取り付け、セキュリティ機能を強化することができます。



20. Q-LED

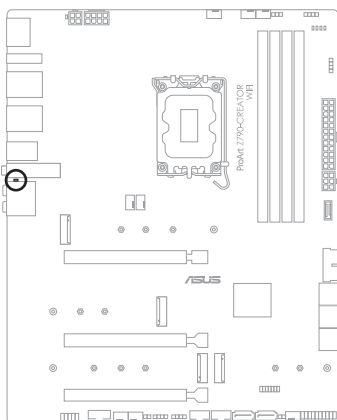
システムは起動時にPOST (Power-on Self Test) と呼ばれる動作チェックを実行します。Q-LEDは重要なコンポーネント (CPU、メモリー、グラフィックスカード、起動デバイス) をPOST時にチェックし、エラーが検出されると該当箇所のLEDを点灯させ問題箇所を通知します。LEDが点灯している場合、システムは正常に動作することができません。Q-LEDは、素早く問題箇所を発見することができる非常に便利な機能です。



Q-LEDはシステムの起動問題が発生している箇所の特定を補助するためのものであり、あらゆる状況での問題を正確に特定するものではありません。あくまでも目安としてご利用ください。

21. BIOS FlashBack™ LED

BIOS FlashBack™ の実行中に点灯/点滅します。



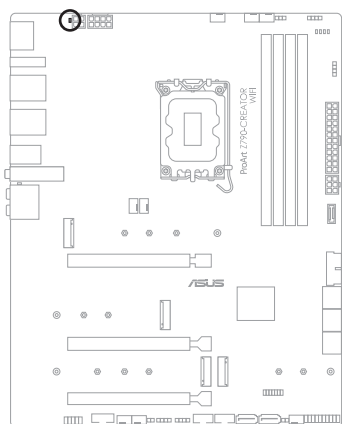
□ FLBK_LED



BIOS FlashBack™ について詳しくは、「[2.2 UEFI BIOSを更新する](#)」をご参照ください。

22. 8ピン 電源プラグ LED

CPU用補助電源のための8ピン +12V 電源コネクターの接続状態を検出し通知します。コネクターに電源プラグが正しく取り付けられていない場合、このLEDが点灯し警告を発生します。



□ PLUG_8PIN_PWR

基本的な取り付け

2

2.1 コンピューターを組み立てる

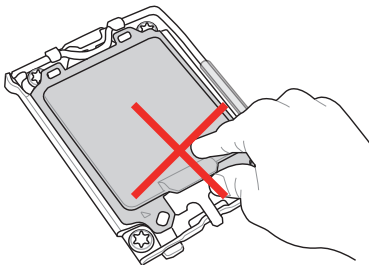


本書で使用されているイラストや画面は実際とは異なる場合があります。マザーボードのレイアウトはモデルにより異なりますが、取り付け方法は同じです。

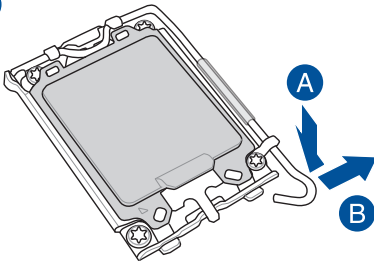
2.1.1 CPUを取り付ける



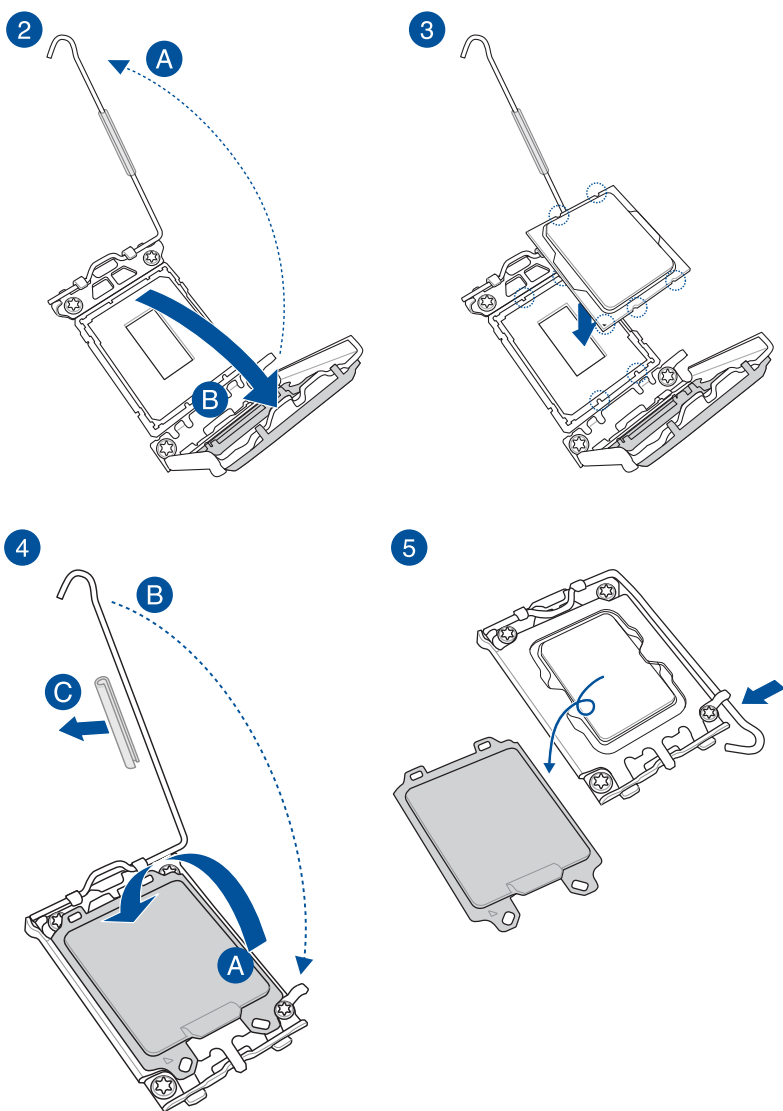
- CPUを取り付ける前に、必ずCPUがLGA1700に対応していることをご確認ください。CPUは特定の方向にのみ取り付けることができます。CPUやソケットを破損しないよう、正しい方向で取り付けてください。CPUを無理に押し下たり、強く押し下げたりしないでください。
- CPUを取り付ける際は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて行ってください。
- CPUの取り付けを行なう際は、正しい手順で行なってください。製品保証は、CPUの誤った取り付け・取り外しに起因する故障及び不具合には適用されません。



1

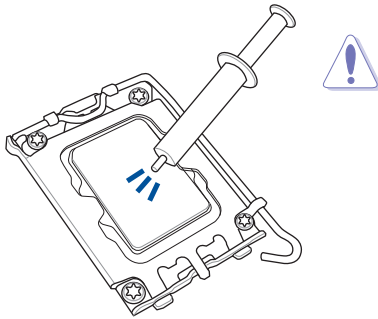


ロードレバーのロックを解除する際は、ロードレバーをしっかり持ち十分注意して作業を行ってください。ロック解除直後にロードレバーを放すと、ロードレバーが跳ね上がり怪我や破損の原因となります。



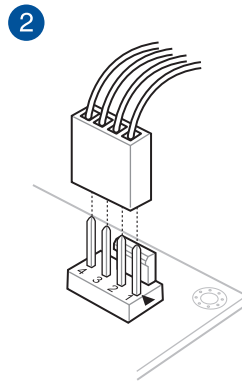
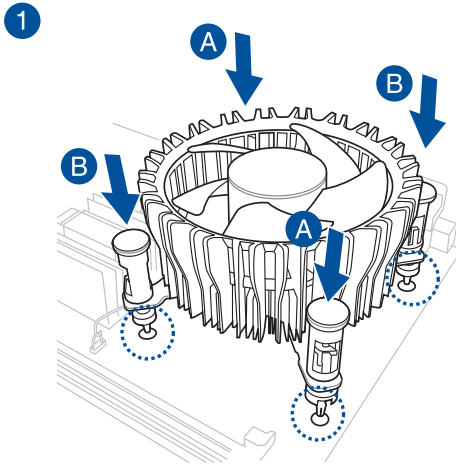
ロードレバーを所定の位置に戻す前に、必ずCPUソケットレバープロテクターを取り外してください。プロテクターを取り外さずにCPUクーラーを取り付けると、システムが破損または損傷する可能性があります。

2.1.2 CPUクーラーを取り付ける



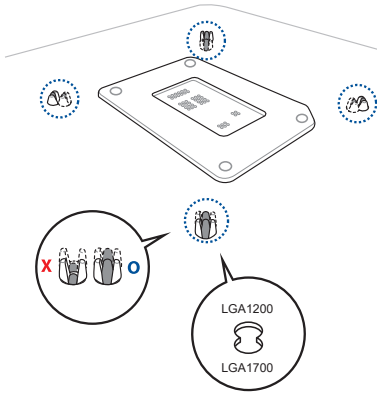
- CPUクーラーを取り付ける前に、必ずCPUにサーマルグリスを塗布してください。CPUクーラーには、サーマルグリスや熱伝導体シートなどが購入時から塗付されているモデルもあります。
- CPUクーラーを取り付ける前に、必ずCPUソケットレバープロテクターが取り外されていることを確認してください。プロテクターを取り外さずにCPUクーラーを取り付けると、システムが破損または損傷する可能性があります。

手順



3

マザーボード底面



- Intel® 700シリーズ マザーボードには、LGA1700対応CPUクーラーのご使用をおすすめします。
- 本製品にはLGA1200対応のCPUクーラー用マウントホールが用意されていますが、CPUクーラーの互換性や機能については各メーカーにお問い合わせください。
- プッシュピンタイプのLGA1200対応CPUクーラーは本製品に取り付けできません。



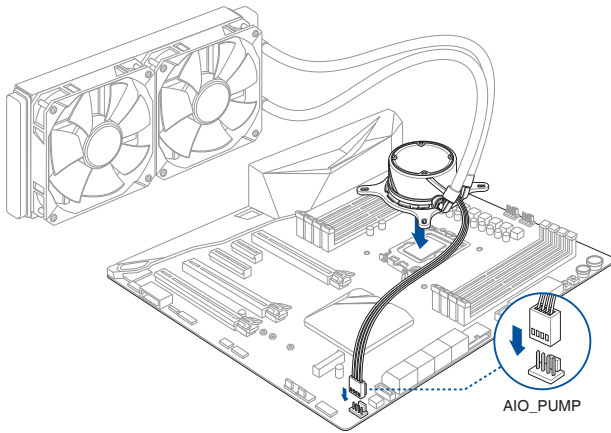
プッシュピンタイプのCPUクーラーを取り付ける場合は、プッシュピンがカチッと音がするまでしっかりと押し込んでください。

AIOクーラーを取り付ける

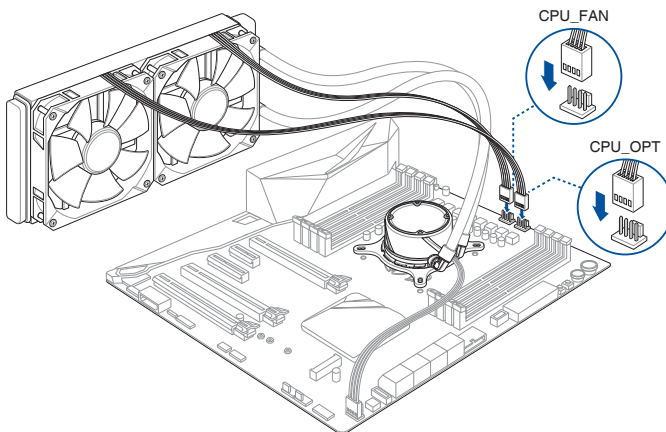


- Intel® 700シリーズ マザーボードには、LGA1700対応CPUクーラーのご使用をおすすめします。
- 本製品にはLGA1200対応のCPUクーラー用マウントホールが用意されていますが、CPUクーラーの互換性や機能については各メーカーにお問い合わせください。
- 取り付け方や使用方法は各製品の取扱説明書に従ってください。

1

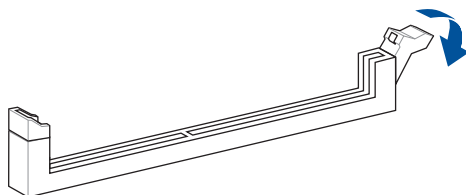


2

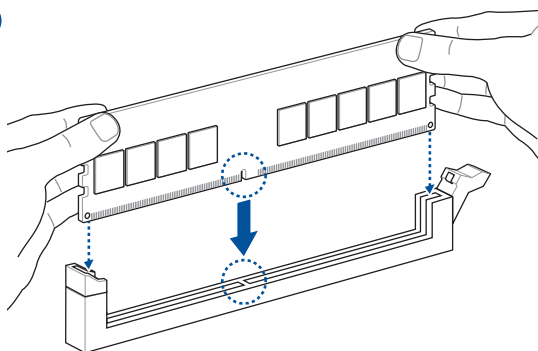


2.1.3 メモリーを取り付ける

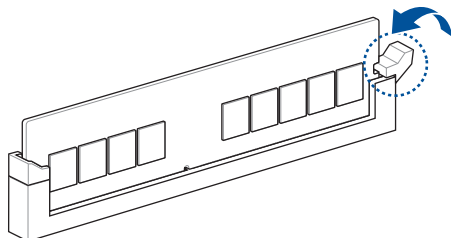
①



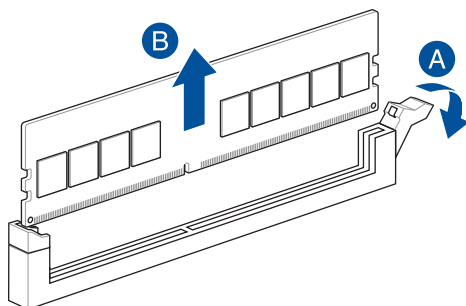
②



③



メモリーを取り外す



2.1.4 M.2 SSD を取り付ける

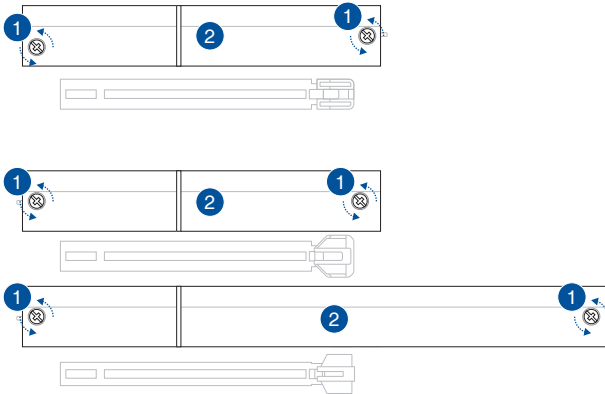


サポートするM.2 SSDのType (サイズ) はスロットにより異なります。



- イラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- ネジの取り付けや取り外しを行う際は、ネジのサイズに合ったドライバーをご使用ください。
- サーマルパッドを交換する場合は、厚さ 1.25mmのものをご使用ください。

1. ヒートシンクを固定しているネジを取り外します。
2. M.2_1 スロットのヒートシンクから緩衝材を取り外し、ヒートシンクを持ち上げて取り外します。



3. M.2 Socket 3 スロットにM.2 SSDを取り付けます。長さの異なるM.2 SSDを取り付ける場合は、手順が異なる場合があります。各タイプの取り付け手順を参考に作業を行ってください。

- **M.2_1/M.2_3 スロットの場合**

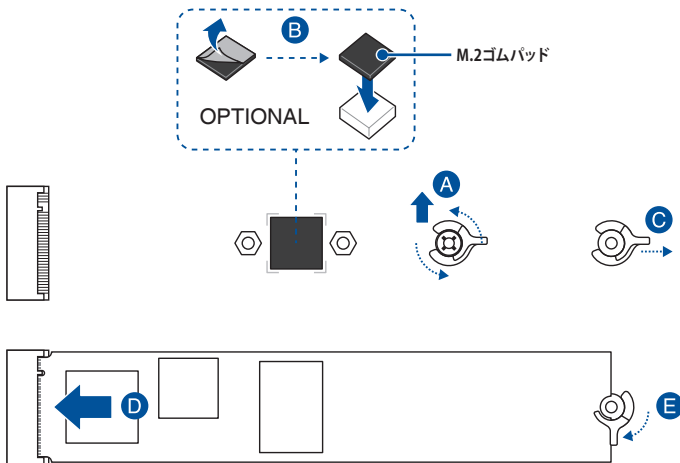
Type 2280 / 22110

- A. Type 22110 M.2 SSDを取り付ける場合は、既存のType 2280用ネジ穴に取り付けられているM.2 Q-Latchを取り外します。



この手順は、Type 22110 M.2 SSDを取り付ける場合にのみ必要です。

- B. 必要に応じて、取り付ける M.2 SSD が部品を片面のみに搭載する片面実装タイプの場合は、付属の M.2 ゴムパッドを貼り付けます。取り付ける M.2 SSD が部品を両面に搭載する両面実装タイプの場合は、M.2 ゴムパッドを貼り付けないようご注意ください。
- C. M.2 Q-Latchのハンドル部がスロットの反対側を向くよう回転させます。
- D. M.2 Socket 3 スロットにM.2 SSDを取り付けます。
- E. M.2 Q-Latchを時計回りに回転させM.2 SSDを固定します。



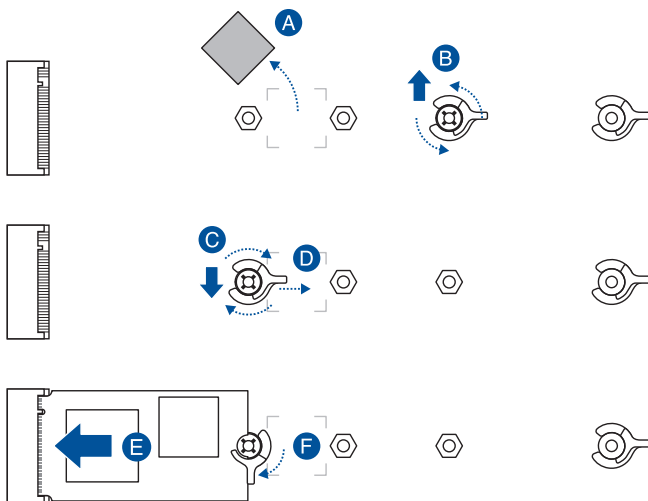
Type 2242 / 2260

- A. Type 2242 M.2 SSDを取り付ける場合は、既存の M.2 ゴムパッドを取り外します。



この手順は、Type 2242 M.2 SSDを取り付ける場合にのみ必要です。

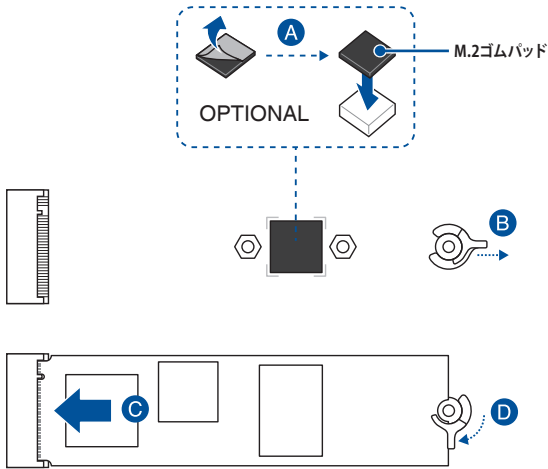
- B. 既存のType 2280用ネジ穴に取り付けられているM.2 Q-Latchを取り外します。
- C. 取り付けるM.2 SSDのサイズに適したネジ穴にM.2 Q-Latchを取り付けます。
- D. M.2 Q-Latchのハンドル部がスロットの反対側を向くよう回転させます。
- E. M.2 Socket 3 スロットにM.2 SSDを取り付けます。
- F. M.2 Q-Latchを時計回りに回転させM.2 SSDを固定します。



• M.2_2/M.2_4 スロットの場合

Type 2280

- A. 必要に応じて、取り付ける M.2 SSD が部品を片面のみに搭載する片面実装タイプの場合は、付属の M.2 ゴムパッドを貼り付けます。取り付ける M.2 SSD が部品を両面に搭載する両面実装タイプの場合は、M.2 ゴムパッドを貼り付け不要ご注意ください。
- B. M.2 Q-Latchのハンドル部がスロットの反対側を向くよう回転させます。
- C. M.2 Socket 3 スロットにM.2 SSDを取り付けます。
- D. M.2 Q-Latchを時計回りに回転させM.2 SSDを固定します。



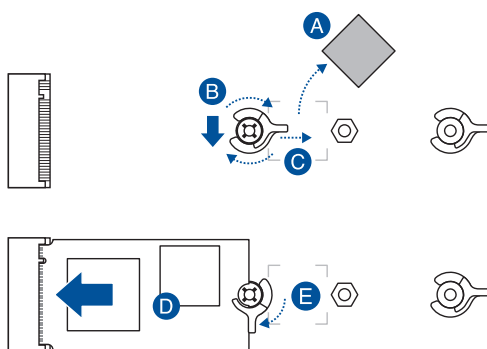
Type 2242 / 2260

- A. Type 2242 M.2 SSDを取り付ける場合は、既存の M.2 ゴムパッドを取り外します。



この手順は、Type 2242 M.2 SSDを取り付ける場合にのみ必要です。

- B. 取り付けるM.2 SSDのサイズに適したネジ穴に付属の M.2 Q-Latchを取り付けます。
- C. M.2 Q-Latchのハンドル部がスロットの反対側を向くよう回転させます。
- D. M.2 Socket 3 スロットにM.2 SSDを取り付けます。
- E. M.2 Q-Latchを時計回りに回転させM.2 SSDを固定します。

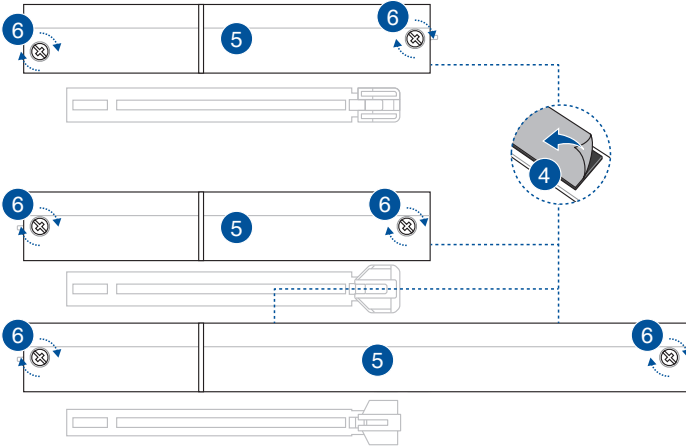


4. ヒートシンク裏面のサーマルパッド保護フィルムを剥がします。



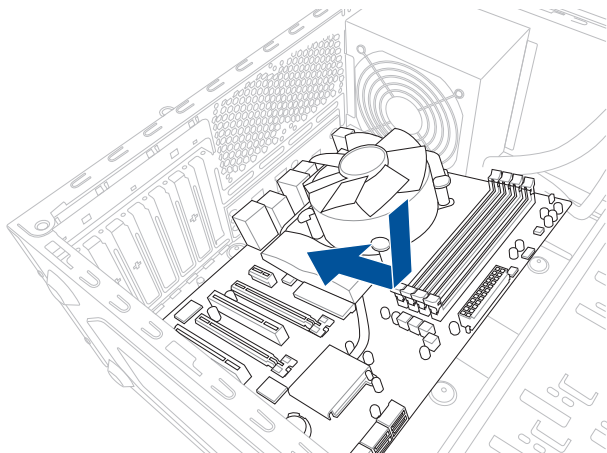
サーマルパッドを交換する場合は、厚さ 1.25mm のものをご使用ください。

5. ヒートシンクを所定の位置に取り付けます。
6. 先ほど取り外したネジを使用してヒートシンクを固定します。

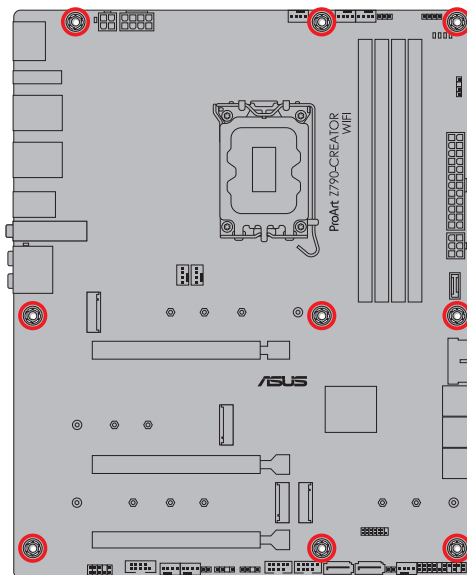
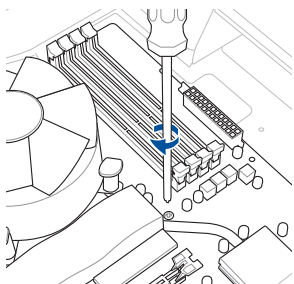


2.1.5 マザーボードを取り付ける

1. PCケースとマザーボードのバックパネルの位置が一致していることを確認してバックパネル側から慎重に挿入し、マザーボードの取り付け穴とスペーサーが合うように設置します。

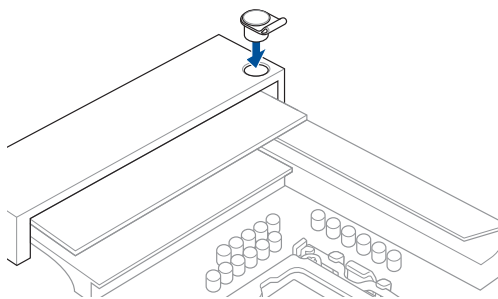


2. 下図を参考に、取り付けのネジをすべて仮止めし、対角線上に少しずつ締めていきます。



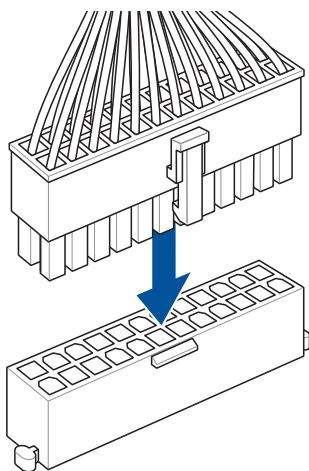
ネジはきつく締めすぎないように注意してください。

- 必要に応じて背面I/Oカバーの穴にゴムキャップを取り付けます。

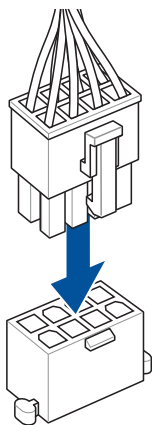


2.1.6 電源を取り付ける

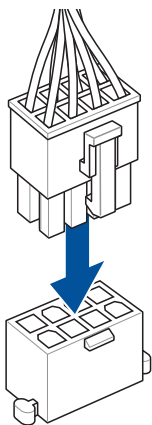
1



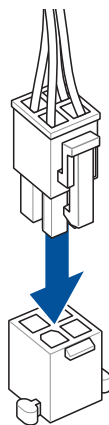
2



または

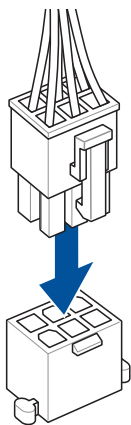


と



8ピン +12V電源コネクタには、必ず8ピン 電源ケーブルを接続してください。

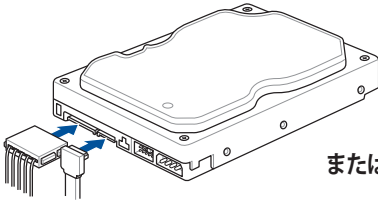
3



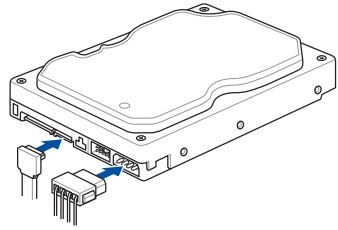
6ピン PCI Express 電源コネクタ (PD_12V_PWR) は、PCI Express x16 スロットへの追加電源供給用です。USB 3.2 Gen 2x2 コネクタの USB PD 3.0 による最大60W充電は6ピン PCI Express 電源コネクタが接続されている場合にのみ利用できます。未接続時は最大27Wとなります。

2.1.7 SATA デバイスを取り付ける

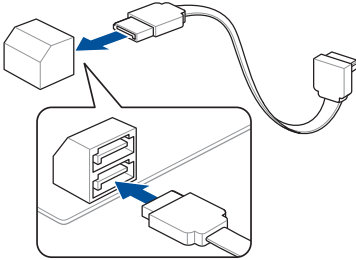
1



または



2

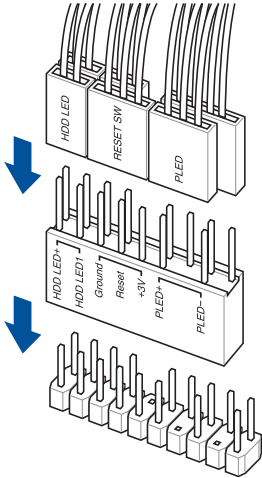


または

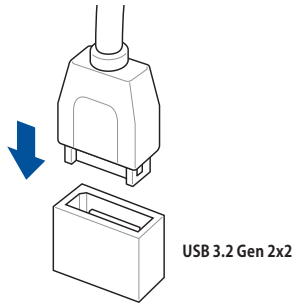


2.1.8 フロントI/Oを取り付ける

Q-Connector

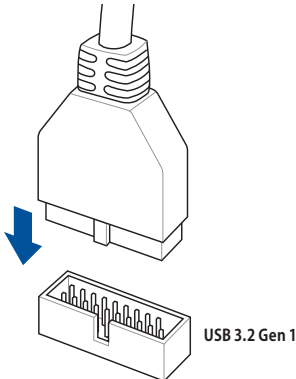


USB 3.2 Gen 2x2 コネクター

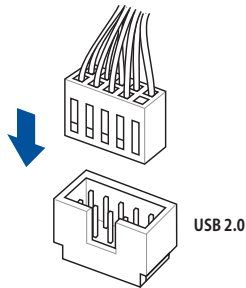


コネクターは接続できる向きが決まっています。端子形状を確認し、まずは奥まで差し込んでください。

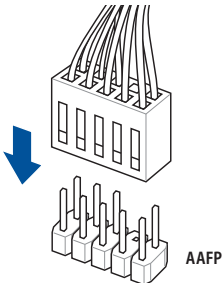
USB 3.2 Gen 1 ヘッダー



USB 2.0 ヘッダー

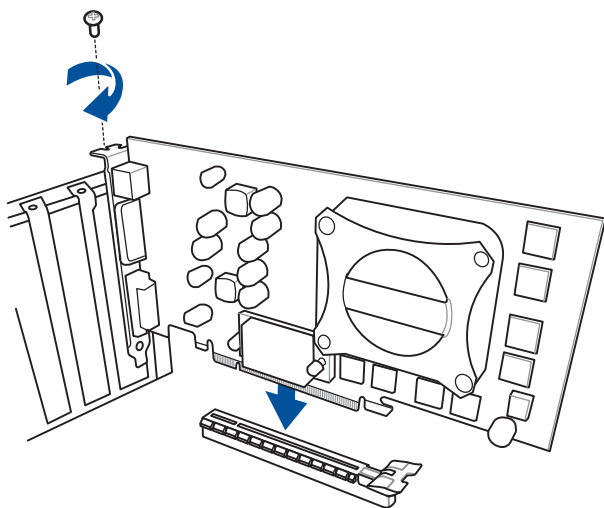


フロントパネルオーディオヘッダー



2.1.9 拡張カードを取り付ける

PCI Express x16 カード



2.1.10 Thunderbolt™ 4 対応モニターを接続する

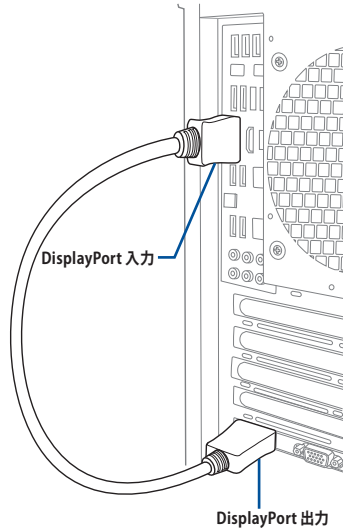


Thunderbolt™ 4 と DisplayPort の設定 については以降のページをご覧ください。

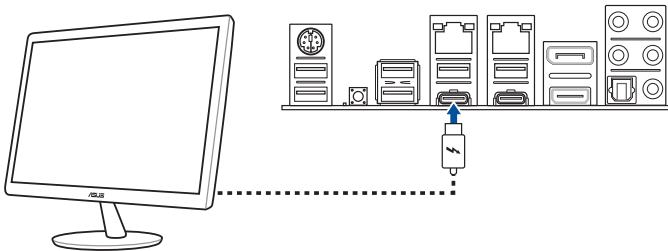
1. 付属のDisplayPort ケーブルを使用して、グラフィックスカードの DisplayPort 出力ポートとマザーボードの DisplayPort 入力ポートを接続します。



DisplayPort 入力ポートの位置は「[2.3.1 バックパネルインターフェース](#)」をご参照ください。



2. Thunderbolt™ 4 対応モニターをマザーボードの Thunderbolt™ 4 ポートに接続します。



- 本製品には Thunderbolt™ 4 ケーブルは付属しておりません。Thunderbolt™ 4 対応デバイスを接続する際は、Thunderbolt™ 4 ケーブルを別途ご用意ください。
- Thunderbolt™ 4は、Thunderbolt™ 1および2との下位互換性を備えていますが、インターフェースが異なるためご使用の際には別途アダプターが必要となります。

Thunderbolt™ 4 と DisplayPort の設定



ケーブルの取り付けおよび取り外しは、必ず電源を切ってから行なってください。
DisplayPort 入力ポート、Thunderbolt™ 4 ポートに接続した機器をホットスワップしないでください。



グラフィックス機能を内蔵したCPUとグラフィックスカードを搭載したシステムで1つのThunderbolt™出力を使用する場合は、最適なパフォーマンスを得るためにグラフィックスカードをDisplayPort 入力 ポート (**DP IN 1**) に接続し、Thunderbolt™互換ディスプレイをThunderbolt™ 4 ポート (**TYPE C 1**) に接続することをおすすめします。

1. グラフィックス機能内蔵 CPU 使用時の DisplayPort 出力

| | | TYPE C 1 出力 | TYPE C 2 出力 | 詳細 |
|---|----------------|----------------|----------------|--|
| A | DP IN 1 未接続 | ○ | - | TYPE C 1 ポートはCPU内蔵グラフィックスを使用してDisplayPort 1.4 出力します。 |
| | DP IN 2 未接続 | | | |
| B | DP IN 1 未接続 | ○ | ○ | TYPE C 1 ポートはCPU内蔵グラフィックスを使用してDisplayPort 1.4 出力します。 TYPE C 2 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用して出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 接続 | | | |
| C | DP IN 1 接続 | ○ | - | TYPE C 1 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用して出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 未接続 | | | |
| D | DP IN 1 接続 | ○ | ○ | TYPE C 1 / TYPE C 2 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用して出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 接続 | | | |

2. グラフィックス機能非内蔵 CPU 使用時の DisplayPort 出力

| | | TYPE C 1 出力 | TYPE C 2 出力 | 詳細 |
|---|----------------|----------------|----------------|---|
| A | DP IN 1 未接続 | - | - | 非対応 |
| | DP IN 2 未接続 | | | |
| B | DP IN 1 未接続 | - | ○ | TYPE C 2 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用して出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 接続 | | | |
| C | DP IN 1 接続 | ○ | - | TYPE C 1 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用して出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 未接続 | | | |
| D | DP IN 1 接続 | ○ | ○ | TYPE C 1 / TYPE C 2 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用して出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 接続 | | | |

3. グラフィックス機能内蔵 CPU 使用時の Thunderbolt™ 出力



- 1つの出力のみを使用しグラフィックスカードを使用しない場合は、Aタイプでのご利用をおすすめします。
- 1つの出力のみを使用しグラフィックスカードを使用する場合は、Cタイプでのご利用をおすすめします。

| | | TYPE C 1 出力 | TYPE C 2 出力 | 詳細 |
|---|----------------|----------------|----------------|--|
| A | DP IN 1 未接続 | ○ | - | TYPE C 1 ポートはCPU内蔵グラフィックスを使用してThunderbolt™経由で出力します。出力規格はCPU内蔵グラフィックスに依存します。 |
| | DP IN 2 未接続 | | | |
| B | DP IN 1 未接続 | ○ | ○ | TYPE C 1 ポートはCPU内蔵グラフィックスを使用してThunderbolt™経由で出力します。出力規格はCPU内蔵グラフィックスに依存します。 TYPE C 2 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用してThunderbolt™経由で出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 接続 | | | |
| C | DP IN 1 接続 | ○ | - | TYPE C 1 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用してThunderbolt™経由で出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 未接続 | | | |
| D | DP IN 1 接続 | ○ | ○ | TYPE C 1 / TYPE C 2 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用してThunderbolt™経由で出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 接続 | | | |

4. グラフィックス機能非内蔵 CPU 使用時の Thunderbolt™ 出力

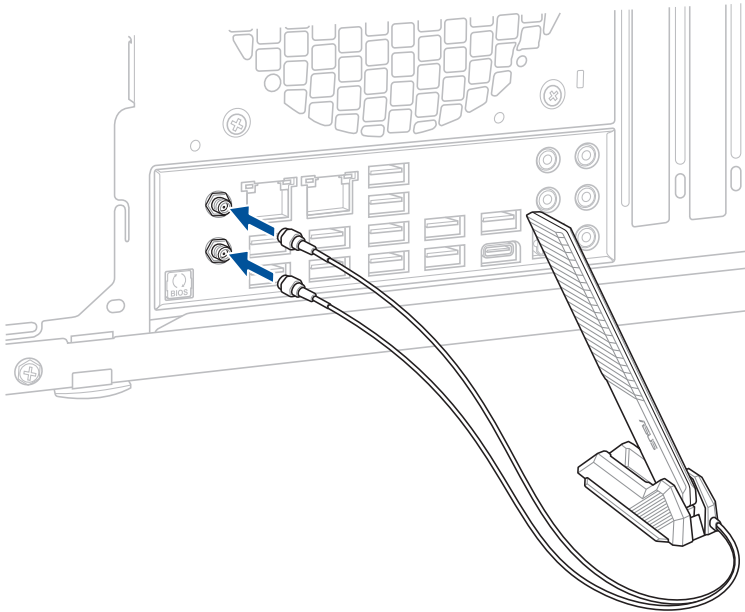


1つの出力のみを使用しグラフィックスカードを使用する場合は、Cタイプでのご利用をおすすめします。

| | | TYPE C 1 出力 | TYPE C 2 出力 | 詳細 |
|---|----------------|----------------|----------------|--|
| A | DP IN 1 未接続 | - | - | 非対応 |
| | DP IN 2 未接続 | | | |
| B | DP IN 1 未接続 | - | - | 非対応 |
| | DP IN 2 接続 | | | |
| C | DP IN 1 接続 | ○ | - | TYPE C 1 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用して Thunderbolt™ 経由で出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 未接続 | | | |
| D | DP IN 1 接続 | ○ | ○ | TYPE C 1 / TYPE C 2 ポートは接続されたグラフィックスカードを使用して Thunderbolt™ 経由で出力します。出力規格は接続されたグラフィックスカードに依存します。 |
| | DP IN 2 接続 | | | |

2.1.11 付属のアンテナを取り付ける

バックパネルの無線通信用アンテナポートに付属のアンテナを接続します。



- 使用中にアンテナが外れないよう、しっかりと取り付けてください。
- アンテナは人体から20cm以上離れた場所に設置してください。
- 無線通信機能は、各国の電波法の適合または認証を取得している国のみ使用できません。販売国以外で使用する場合はご注意ください。
- Wi-Fi 6E (6GHz帯) の通信は、各国/地域によって規制が異なる場合があります。6GHz帯をご利用になる場合は、国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- Wi-Fi 6E (6GHz帯) 対応ドライバーは、モジュール製造元が各国の6GHz帯における認証を取得後、Windows® Updateを介して提供される予定です。
- Wi-Fi 6E (6GHz帯) の利用には、OS、ドライバー、無線LANルーターのすべてが対応している必要があります。
- 日本国の電波法に基づく規制により、今後本製品が6GHz帯に対応することを保証するものではありません。
- 工場出荷時は日本向けのWi-Fi 6E機能が無効に設定されています。Wi-Fi 6Eを利用するにはUEFI BIOS Utilityで設定の変更が必要です。

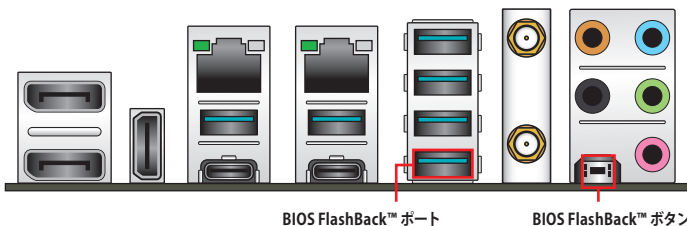
2.2 UEFI BIOSを更新する

BIOS FlashBack™

BIOS FlashBack™ はこれまでのBIOS更新ツールとは違っても便利なUEFI BIOSの更新手段で、UEFI BIOS UtilityやOSを起動することなく簡単にUEFI BIOSを更新することができます。

手順:

1. ASUS オフィシャルサイトからBIOS イメージファイルをダウンロードし、ダウンロードしたファイルを展開します。
2. 展開によって出現したBIOS イメージファイルの名前を手動で「PAZ790CW.CAP」に変更するか、**BIOSRenamer.exe** を実行しファイル名を自動で変更します。
3. BIOS イメージファイルをUSBストレージデバイスのルートディレクトリにコピーします。
4. コンピューターをシャットダウンし、BIOSイメージファイルを入れたUSBストレージデバイスをBIOS FlashBack™ に対応するUSB ポートに接続します。
5. BIOS FlashBack™ ボタン近くのBIOS FlashBack™ LEDが点滅を始めるまで、BIOS FlashBack™ ボタンを約3秒ほど長押しします。



6. BIOS FlashBack™ が完了するとLEDは消灯します。LEDが完全に消灯したことを確認してシステムを起動し、UEFI BIOS Utilityを確認します。



- UEFI BIOS更新中はUSBメモリーを取り外す、電源プラグを抜く、オンボードスイッチを押す、ジャンパスイッチの位置を変更するなど一切の行為を行わないようご注意ください。BIOS更新中に他の行為を行なった場合、UEFI BIOSの更新が中断する可能性があります。

- LEDが5秒ほど点滅したあとで点灯状態となる場合は、BIOS FlashBack™ 機能が正常に動作していないことを示しています。

考えられる原因:

1. USBストレージが正しく取り付けられていない。
 2. サポート外のファイルシステム、またはファイル名が正しくない。
- このようなエラーが発生した場合は、電源ユニットのスイッチをオフにするなどしてシステムの電源を完全にオフにした後に再度実行してください。

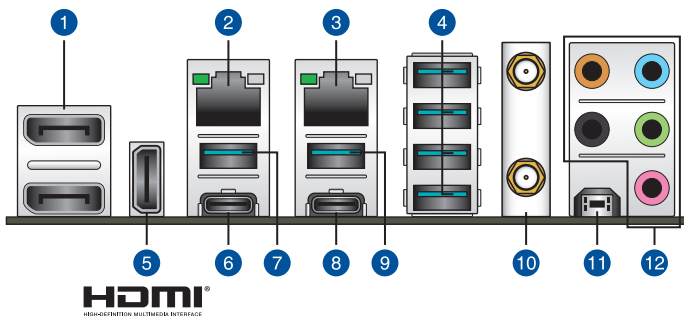
- UEFI BIOSのアップデートにはリスクが伴います。UEFI BIOSのアップデートに失敗すると、UEFI BIOSが破損、損傷しシステムを起動することができなくなる恐れがあります。UEFI BIOSのアップデートに伴う不具合、動作不良、破損等に関しましては保証の対象外となります。

BIOS FlashBack™ の詳しい使い方は、弊社サポートサイト <https://www.asus.com/support/> をご覧ください。QRコードを読み込むことで該当のページに遷移します。



2.3 バックパネルとオーディオ接続

2.3.1 バックパネルインターフェース



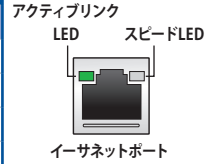
バックパネルインターフェース

- | | |
|-----|--|
| 1. | DisplayPort 入力ポート (Thunderbolt™ 4 用) (DP IN) |
| 2. | Marvell® AQtion 10G イーサネットポート |
| 3. | Intel® 2.5G イーサネットポート |
| 4. | USB 3.2 Gen 2 ポート - Type-A |
| 5. | HDMI® 出力ポート |
| 6. | Thunderbolt™ 4 ポート (USB Type-C®) (TYPE C 1) |
| 7. | USB 3.2 Gen 2 ポート - Type-A |
| 8. | Thunderbolt™ 4 ポート (USB Type-C®) (TYPE C 2) |
| 9. | USB 3.2 Gen 2 ポート - Type-A |
| 10. | 無線通信用アンテナポート |
| 11. | BIOS FlashBack™ ボタン |
| 12. | オーディオポート* |

* オーディオポートの構成は次のページでご確認ください。

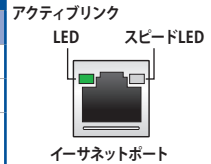
* Intel® 2.5Gb イーサネットポート - LEDインジケータ

| アクティブリンク LED | | スピード LED | |
|--------------|---------|----------|--------------------|
| 状態 | 説明 | 状態 | 説明 |
| 消灯 | 未接続 | 消灯 | 未接続 |
| 点灯 | リンク確立 | 消灯 | 100 Mbps / 10 Mbps |
| 点滅 | データ送受信中 | グリーン | 2.5 Gbps |
| | | オレンジ | 1 Gbps |



* Marvell® AQtion 10Gb イーサネットポート - LEDインジケータ

| アクティブリンク LED | | スピード LED | |
|--------------|---------|----------|---|
| 状態 | 説明 | 状態 | 説明 |
| 消灯 | 未接続 | 消灯 | 未接続 |
| 点灯 | リンク確立 | グリーン | 10 Gbps |
| 点滅 | データ送受信中 | オレンジ | 5 Gbps / 2.5 Gbps / 1Gbps / 100 Mbps / 10Mbps |

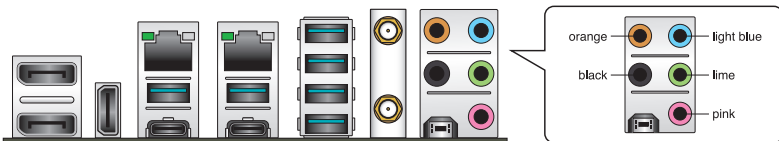


** オーディオ構成表

| ポート | ヘッドセット 2チャンネル | 4チャンネル | 5.1チャンネル | 7.1チャンネル |
|--------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| ライトブルー (バックパネル) | - | - | - | サイドスピーカー出力 |
| ライム (バックパネル) | フロント スピーカー出力 | フロント スピーカー出力 | フロント スピーカー出力 | フロント スピーカー出力 |
| ピンク (バックパネル) | - | - | - | - |
| ブラック (バックパネル) | - | リア スピーカー出力 | リア スピーカー出力 | リア スピーカー出力 |
| オレンジ (バックパネル) | - | - | センター/ サブウーファ | センター/ サブウーファ |

2.3.2 オーディオ接続

オーディオポート

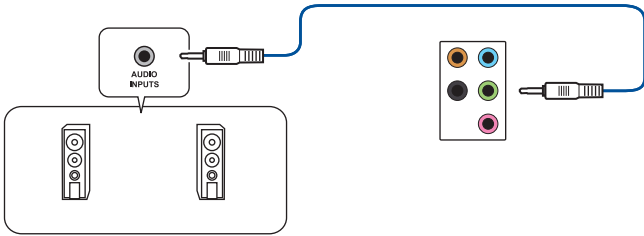


ヘッドホンとマイクを接続

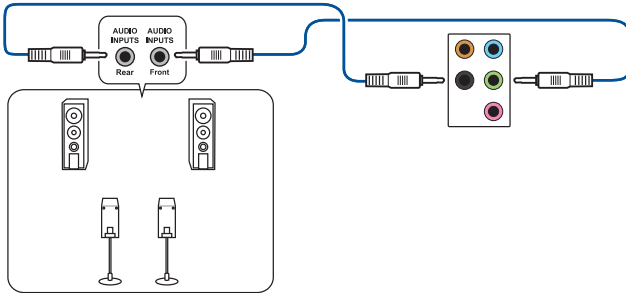


バックパネルのフロントスピーカー出力ポート(ライム)は、立体音響をサポートしていません。立体音響を使用する場合は、フロントパネルオーディオヘッダーにケースのフロントオーディオデバイスを接続してご利用ください。

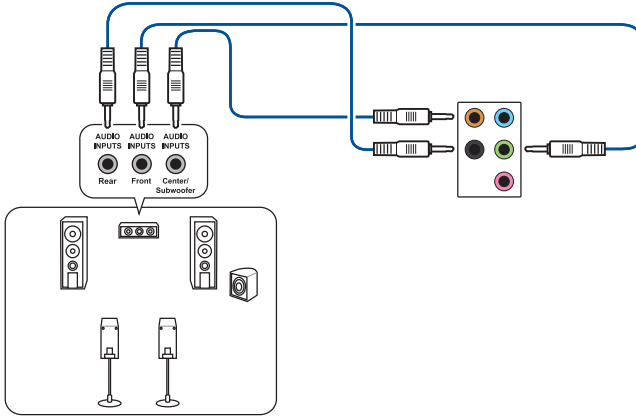
2チャンネルスピーカーに接続



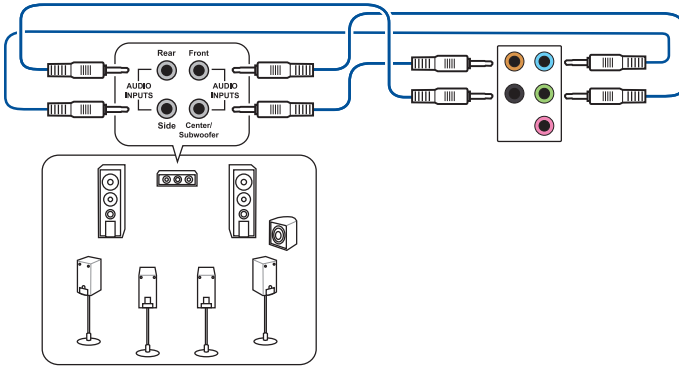
4チャンネルスピーカーに接続



5.1 チャンネルスピーカーに接続



7.1 チャンネルスピーカーに接続



2.4 システムを起動する

1. すべてのコンポーネントやデバイスの取り付けが完了したら、PCケースのカバーを取り付けます。
2. すべてのスイッチがオフになっていることを確認します。
3. 電源ケーブルをPCケース背面の電源ユニットのコネクターに接続します。
4. 電源ケーブルをコンセントに接続します。
5. 以下の順番でデバイスの電源をオンにします。
 - a. モニター/ディスプレイ
 - b. 外部デバイス類（デジチェーンの最後のデバイスから）
 - c. システム電源
6. 電源ユニットにスイッチがある場合はスイッチをオン状態にします。次にPCケースの電源ボタンを押してシステムの電源をオンにします。正常に電源がオンになるとシステム電源LEDが点灯します。また、ディスプレイがスタンバイ状態の場合、システムの電源をオンにするとディスプレイは自動的にスタンバイ状態から復帰します。

次に、システムはPOST(Power On Self Test) と呼ばれる起動時の自己診断テストを実行します。このPOST時に問題が確認された場合はBIOSによりビープ音が発せられるか、ディスプレイ画面上にエラーメッセージが表示されます。

システムの電源をオンにしてから30秒以上経過してもディスプレイ画面になにも表示されない場合は、電源オンテストに失敗した可能性があります。ジャンパー設定や取り付けたデバイスの状態を確認し、問題が解決しない場合は各メーカーや販売店にご相談ください。次の表はビープ音が示すエラーの内容です。

| UEFI BIOS ビープ | 説明 |
|---|---|
| 短いビープ1回 (・) | グラフィックスカードの検出(正常起動) クイックブート設定が無効(正常起動) キーボード検出エラー |
| 長いビープ1回+短いビープ2回 同じパターンで繰り返し (-・・) | メモリー検出エラー |
| 長いビープ1回+短いビープ3回 (-・・・) | グラフィックスカード検出エラー |
| 長いビープ1回+短いビープ4回 (-・・・・) | ハードウェアエラー |

7. POST中にキーボードの<F2>または<Delete>を押すとUEFI BIOS Utilityを起動することができます。UEFI BIOS Utilityについて、詳細はChapter 3をご参照ください。

2.5 システムの電源をオフにする

OSが起動している状態で、電源スイッチを押してから4秒以内に離すと、システムはOSの設定に従いスリープモード、または休止状態、シャットダウンに移行します。電源スイッチを4秒以上押すと、システムはOSの設定に関わらず強制的にオフになります。この機能は、OSやシステムがハングアップ（ロック）して、通常のシステム終了作業が行えない場合にのみご使用ください。強制終了は各コンポーネントに負担をかけます。万一の場合を除き頻繁に強制終了をしないようご注意ください。

BIOSとRAID

3



UEFI BIOS UtilityとRAIDの設定方法について、詳しくは弊社Webサイトに掲載のガイドをご覧ください。

3.1

UEFIとは



ASUS UEFI BIOSは、従来のキーボード操作だけでなくマウスでの操作も可能となったグラフィカルでユーザーフレンドリーなインターフェースです。OSを使用するのと同じくらいに簡単に操作することができます。* EFI (UEFI) が従来のBIOSと同じ機能を持つことから、ASUSはEFI (UEFI) を「**UEFI BIOS**」、「**BIOS**」と表記します。

UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) は、従来パソコンのハードウェア制御を担ってきた BIOS に代わる、OS とファームウェアのインターフェース仕様です。UEFIは非常に高機能な最新のファームウェアで従来のBIOSと違い拡張性に富んでいます。UEFIの設定はマザーボードのCMOS RAM (CMOS) に保存されています。通常、UEFIのデフォルト設定はほとんどの環境で、最適なパフォーマンスを実現できるように設定されています。以下の状況以外では、**デフォルト設定のままで使用することをお勧めします。**

- システム起動中にエラーメッセージが表示され、UEFI BIOS Utility を起動するように指示があった場合
- UEFI BIOSの設定を必要とするコンポーネントをシステムに取り付けた場合



不適切な設定を行なうと、システムが起動しない、または不安定になるといった症状が出る場合があります。設定を変更する際は、専門知識を持った技術者等のアドバイスを受けることを強くお勧めします。



BIOSの設定については、BIOSマニュアルをご覧ください。BIOSマニュアルは弊社Webサイトからダウンロードしてご覧いただけます。



3.2 UEFI BIOS Utility

BIOS (Basic Input and Output System)とは、マザーボードに接続されたコンポーネント・デバイスを制御するシステムプログラムです。コンピューターの起動時に最初に起動するプログラムで、記憶装置の構成、オーバークロック設定、電源の管理、起動デバイス設定などのシステムハードウェアの設定をすることができます。

本製品にはBIOSに代わるUEFI (Unified Extensible Firmware Interface) が搭載されています。UEFI BIOS Utility では各種パラメーターの調整や各種機能の有効/無効、BIOSイメージの更新などを行なうことができます。

コンピューターの起動時にUEFI BIOS Utilityを起動する

システムは起動時にPOST (Power On Self Test) と呼ばれる起動時の自己診断テストを実行します。このPOST中に<F2>または<Delete>を押すことでUEFI BIOS Utility を起動することができます。



- マウスでUEFI BIOS Utilityの操作を行なう場合は、USBマウスをマザーボードに接続してからシステムの電源をオンにしてください。
- 設定を変更した後システムが不安定になる場合は、システムの安全性及び信頼性を確保するために設定を既定値に戻してください。既定値に戻すには<F5>を押すか Exitメニューの「**Load Optimized Defaults**」を実行します。
- 設定を変更した後システムが起動しなくなった場合は、CMOSクリアを実行しUEFI BIOS Utility設定をリセットしてください。
- UEFI BIOS UtilityはBluetooth デバイスには対応していません。
- UEFI BIOS Utility上で、キーボードは英語配列キーボードとして認識されます。
- UEFI BIOS Utilityの各項目の名称、設定値、既定値は、ご利用のモデルやUEFI BIOSバージョン、取り付けたハードウェアにより異なる場合があります。予めご了承ください。

メニュー画面

UEFI BIOS Utilityには、**EZ Mode**と**Advanced Mode**の2つのモードがあります。モードの切り替えは<F7>を押すか、画面右下の「**Advanced Mode(F7)**」/「**EZ Mode(F7)**」ボタンを押すことで簡単に切り替えることができます。

3.3 ASUS EZ Flash 3 Utility

ASUS EZ Flash 3 Utility は、OSベースのユーティリティを起動することなくUEFI BIOSを短時間で更新することができます。



安全性及び信頼性を確保するため、**Load Optimized Defaults** を実行しUEFI BIOSの設定を既定値に戻してから更新を行ってください。

UEFI BIOSを更新する：



- 安全性及び信頼性を確保するため、FAT32/16 ファイルシステムでフォーマットされたシングルパーティションのUSBストレージデバイスなどをご使用ください。
- UEFI BIOSの更新中にシステムのシャットダウンやリセットを行わないでください。UEFI BIOSが破損、損傷しシステムを起動することができなくなる恐れがあります。UEFI BIOSの更新に伴う不具合、動作不良、破損等に関しましては保証の対象外となります。

1. BIOSイメージファイルを保存したUSBストレージデバイスをシステムのUSBポートに接続します。
2. UEFI BIOS UtilityのAdvanced Mode を起動し、Tool メニューから「**ASUS EZ Flash 3 Utility**」を起動します。
3. **Drive**フィールドでBIOSイメージファイルが保存されているUSBストレージデバイスを選択し<Enter>を押します。
4. **Folder**フィールドで更新に使用するBIOSイメージファイルを選択し<Enter>を押します。
5. 読み込まれたBIOSイメージファイルが正しいことを確認し、UEFI BIOSの更新を開始します。
6. UEFI BIOSの更新が完了したら、「**OK**」ボタンを押してシステムを再起動します。

3.4 ASUS CrashFree BIOS 3

ASUS CrashFree BIOS 3 はUEFI BIOSを復元することができるツールです。更新時などに破損したUEFI BIOSをUSBストレージデバイスを使用して復元することができます。

UEFI BIOSを復元する

手順

1. 最新のBIOSイメージファイルを、ASUS公式サイト (<https://www.asus.com>) からダウンロードし、ダウンロードしたファイルを展開します。
2. ダウンロードしたBIOSイメージファイルの名前を「**ASUS.CAP**」または「**PAZ790CW.CAP**」に変更し、USBストレージデバイスのルートディレクトリにコピーします。
3. BIOSイメージファイルが保存されたUSBストレージデバイスを復元するシステムのUSBポートに接続します。
4. システムの電源をオンにします。
5. BIOSイメージファイルが検出されると、BIOSイメージファイルを読み込み自動的にUEFI BIOSの復元を開始します。
6. UEFI BIOSの復元後は、UEFI BIOS UtilityでLoad Optimized Defaults を実行してすべてのパラメーターの既定値を読み込み、システムの互換性と安定性を確保してから動作確認を行ってください。



UEFI BIOSの更新中にシステムのシャットダウンやリセットを行わないでください。UEFI BIOSが破損、損傷しシステムを起動することができなくなる恐れがあります。UEFI BIOSの更新に伴う不具合、動作不良、破損等に関しましては保証の対象外となります。

3.5 RAID

本製品は、Intel® Rapid Storage TechnologyによるPCIe RAID 0/1/5/10、SATA RAID 0/1/5/10をサポートしています。



RAIDの設定については、RAID設定ガイドをご覧ください。
RAID設定ガイドは弊社Webサイトからダウンロードしてご覧いただけます。



RAID定義

RAID 0 (データストライピング):

ストレージデバイスに対しパラレル方式でデータを読み/書きします。それぞれのストレージデバイスの役割はシングルドライブと同じですが、転送率はアレイに参加している台数倍に上り、データへのアクセス速度を向上させます。セットアップには、最低2台のストレージデバイス (同じモデル、同容量) が必要です。

RAID 1 (データミラーリング):

1台目のドライブから、2台目のドライブに、同じデータイメージをコピーし保存します。ドライブが1台破損しても、ディスクアレイマネジメントソフトウェアが、アプリケーションを正常なドライブに移動することによって、完全なコピーとして残ります。システム全体のデータプロテクションとフォールト・トレランスを向上させます。セットアップには、最低2台の新しいストレージデバイス、または、既存のドライブと新しいドライブが必要です。既存のドライブを使う場合、新しいドライブは既存のものと同じサイズがそれ以上である必要があります。

RAID 5 (パリティ付きストライピング):

3台以上のストレージデバイス間のデータとパリティ情報をストライピングします。利点は、ストレージデバイスのパフォーマンスの向上、フォールト・トレランス、記憶容量の増加です。データのやり取り、相関的なデータベースのアプリケーション、企業内のリソース作成など、ビジネスにおけるシステムの構築に最適です。セットアップには最低3台の同じストレージデバイスが必要です。

RAID 10 (ミラーリング + ストライピング):

データストライピングとデータミラーリングをパリティ (冗長データ) なしで結合したものです。RAID 0とRAID 1構成のすべての利点が得られます。セットアップには、最低4台のストレージデバイスが必要です。

付録

特記事項

FCC Compliance Information

Responsible Party: Asus Computer International

Address: 48720 Kato Rd., Fremont, CA 94538, USA

Phone / Fax No: (510)739-3777 / (510)608-4555

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

RF exposure warning

This equipment must be installed and operated in accordance with provided instructions and the antenna(s) used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. End-users and installers must be provide with antenna installation instructions and transmitter operating conditions for satisfying RF exposure compliance.

HDMI Trademark Notice

The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, and the HDMI Logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.

Compliance Statement of Innovation, Science and Economic Development Canada (ISED)

This device complies with Innovation, Science and Economic Development Canada licence exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Operation in the band 5150–5250 MHz is only for indoor use to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems.

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

Déclaration de conformité de Innovation, Sciences et Développement économique Canada (ISED)

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

La bande 5150–5250 MHz est réservée uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

VCCI: Japan Compliance Statement

Class B ITE

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

Japan JATE

本製品は電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等）の通信回線（公衆無線LANを含む）に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由して接続してください。

KC: Korea Warning Statement

B급 기기 (가정용 방송통신기자재)

이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

*당해 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

NCC: Wireless Statement

「取得審驗證明之低功率射頻器材，非經核准，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前述合法通信，指依電信管理法規定作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。」

* 應避免影響附近雷達系統之操作。

Japan RF Equipment Statement

屋外での使用について

電波法の定めにより5.2GHz、5.3GHz、及び6GHz帯域の電波は屋外での使用が禁じられています（法令により許可された場合を除く）。

法律および規制遵守

本製品は電波法及びこれに基づく命令の定めるところに従い使用してください。日本国外では、その国の法律または規制により、本製品の使用ができないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果、罰せられることがあります。当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

Précautions d'emploi de l'appareil :

- a. Soyez particulièrement vigilant quant à votre sécurité lors de l'utilisation de cet appareil dans certains lieux (les avions, les aéroports, les hôpitaux, les stations-service et les garages professionnels).
- b. Évitez d'utiliser cet appareil à proximité de dispositifs médicaux implantés. Si vous portez un implant électronique (stimulateurs cardiaques, pompes à insuline, neurostimulateurs...), veuillez impérativement respecter une distance minimale de 15 centimètres entre cet appareil et l'implant pour réduire les risques d'interférence.
- c. Utilisez cet appareil dans de bonnes conditions de réception pour minimiser le niveau de rayonnement. Ce n'est pas toujours le cas dans certaines zones ou situations, notamment dans les parkings souterrains, dans les ascenseurs, en train ou en voiture ou tout simplement dans un secteur mal couvert par le réseau.
- d. Tenez cet appareil à distance du ventre des femmes enceintes et du bas-ventre des adolescents.

Declaration of compliance for product environmental regulation

ASUS follows the green design concept to design and manufacture our products, and makes sure that each stage of the product life cycle of ASUS product is in line with global environmental regulations. In addition, ASUS disclose the relevant information based on regulation requirements.

Please refer to <https://csr.asus.com/Compliance.htm> for information disclosure based on regulation requirements ASUS is complied with:

EU REACH and Article 33

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we published the chemical substances in our products at ASUS REACH website at <https://csr.asus.com/english/REACH.htm>.

EU RoHS

This product complies with the EU RoHS Directive. For more details, see <https://csr.asus.com/english/article.aspx?id=35>

India RoHS

This product complies with the "India E-Waste (Management) Rules, 2016" and prohibits use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls (PBBs) and polybrominated diphenyl ethers (PBDEs) in concentrations exceeding 0.1% by weight in homogenous materials and 0.01% by weight in homogenous materials for cadmium, except for the exemptions listed in Schedule II of the Rule.

Vietnam RoHS

ASUS products sold in Vietnam, on or after September 23, 2011, meet the requirements of the Vietnam Circular 30/2011/TT-BCT.

Các sản phẩm ASUS bán tại Việt Nam, vào ngày 23 tháng 9 năm 2011 trở về sau, đều phải đáp ứng các yêu cầu của Thông tư 30/2011/TT-BCT của Việt Nam.

Türkiye RoHS

AEEE Yönetmeliğine Uygundur

ASUS Recycling/Takeback Services

ASUS recycling and takeback programs come from our commitment to the highest standards for protecting our environment. We believe in providing solutions for you to be able to responsibly recycle our products, batteries, other components as well as the packaging materials. Please go to <https://csr.asus.com/english/Takeback.htm> for detailed recycling information in different regions.



DO NOT throw the motherboard in municipal waste. This product has been designed to enable proper reuse of parts and recycling. This symbol of the crossed out wheeled bin indicates that the product (electrical and electronic equipment) should not be placed in municipal waste. Check local regulations for disposal of electronic products.



DO NOT throw the mercury-containing button cell battery in municipal waste. This symbol of the crossed out wheeled bin indicates that the battery should not be placed in municipal waste.

Simplified UKCA Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of The Radio Equipment Regulations 2017 (S.I. 2017/1206). Full text of UKCA declaration of conformity is available at <https://www.asus.com/support/>. The WiFi operating in the band 5150-5350MHz shall be restricted to indoor use for the country listed below:

UK

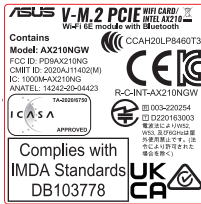
UKCA RF Output table (The Radio Equipment Regulations 2017)

Intel® Wi-Fi 6E AX210 (Model: AX210NGW):

- a. Low Power Indoor (LPI) Wi-Fi 6E devices:
The device is restricted to indoor use only when operating in the 5925 to 6425 MHz frequency range in UK.
- b. Very Low Power (VLP) Wi-Fi 6E devices (portable devices):
The device is not permitted to be used on Unmanned Aircraft Systems (UAS) when operating in the 5925 to 6425 MHz frequency range in UK.

| Function | Frequency | Maximum Output Power (EIRP) |
|-----------|-----------------|-----------------------------|
| WiFi | 2412 - 2472 MHz | 20 dBm |
| | 5150 - 5350 MHz | 20 dBm |
| | 5470 - 5725 MHz | 19 dBm |
| | 5725 - 5850 MHz | 11 dBm |
| | 5945 - 6425 MHz | 21 dBm |
| Bluetooth | 2402 - 2480 MHz | 13 dBm |

* Receiver category 1



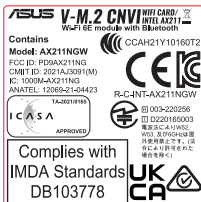
UKCA RF Output table (The Radio Equipment Regulations 2017)

Intel® Wi-Fi 6E AX211 (Model: AX211NGW):

- a. Low Power Indoor (LPI) Wi-Fi 6E devices:
The device is restricted to indoor use only when operating in the 5925 to 6425 MHz frequency range in UK.
- b. Very Low Power (VLP) Wi-Fi 6E devices (portable devices):
The device is not permitted to be used on Unmanned Aircraft Systems (UAS) when operating in the 5925 to 6425 MHz frequency range in UK.

| Function | Frequency | Maximum Output Power (EIRP) |
|-----------|-----------------|-----------------------------|
| WiFi | 2412 - 2472 MHz | 20 dBm |
| | 5150 - 5350 MHz | 20 dBm |
| | 5470 - 5725 MHz | 19 dBm |
| | 5725 - 5850 MHz | 11 dBm |
| | 5945 - 6425 MHz | 21 dBm |
| Bluetooth | 2402 - 2480 MHz | 13 dBm |

* Receiver category 1



* The actual Wi-Fi module that comes with this motherboard may vary, please refer to the label on the product for more details.

付録

Simplified EU Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at <https://www.asus.com/support/>.

The WiFi operating in the band 5150-5350MHz shall be restricted to indoor use for countries listed in the table below:

- Low Power Indoor (LPI) Wi-Fi 6E devices:
The device is restricted to indoor use only when operating in the 5945 to 6425 MHz frequency range in Belgium (BE), Bulgaria (BG), Cyprus (CY), Czech Republic (CZ), Estonia (EE), France (FR), Iceland (IS), Ireland (IE), Lithuania (LT), Germany (DE), Netherlands (NL), Spain (ES).
- Very Low Power (VLP) Wi-Fi 6E devices (portable devices):
The device is not permitted to be used on Unmanned Aircraft Systems (UAS) when operating in the 5945 to 6425 MHz frequency range in Belgium (BE), Bulgaria (BG), Cyprus (CY), Czech Republic (CZ), Estonia (EE), France (FR), Iceland (IS), Ireland (IE), Lithuania (LT), Germany (DE), Netherlands (NL), Spain (ES).

Déclaration simplifiée de conformité de l'UE

ASUSTek Computer Inc. déclare par la présente que cet appareil est conforme aux critères essentiels et autres clauses pertinentes de la directive 2014/53/UE. La déclaration de conformité de l'UE peut être téléchargée à partir du site internet suivant: <https://www.asus.com/support/>.

Dans la plage de fréquence 5150-5350 MHz, le Wi-Fi est restreint à une utilisation en intérieur dans les pays listés dans le tableau ci-dessous:

- Pour les appareils Wi-Fi 6E LPI (Low Power Indoor) :
L'appareil est limité à une utilisation en intérieur uniquement lorsqu'il fonctionne dans la plage de fréquences 5945-6425MHz en Belgique (BE), Bulgarie (BG), Chypre (CY), République tchèque (CZ), Estonie (EE), France (FR), Islande (IS), Irlande (IE), Lituanie (LT), Allemagne (DE), Pays-Bas (NL), Espagne (ES).
- Pour les appareils portables Wi-Fi 6E VLP (Very Low Power) :
L'appareil n'est pas autorisé à être utilisé sur des systèmes d'aéronefs sans pilote (UAS) lorsqu'il fonctionne dans la plage de fréquences 5945-6425MHz en Belgique (BE), Bulgarie (BG), Chypre (CY), République tchèque (CZ), Estonie (EE), France (FR), Islande (IS), Irlande (IE), Lituanie (LT), Allemagne (DE), Pays-Bas (NL), Espagne (ES).

Vereneinfachte EU-Konformitätserklärung

ASUSTEK COMPUTER INC erklärt hiermit, dass dieses Gerät mit den grundlegenden Anforderungen und anderen relevanten Bestimmungen der Richtlinie 2014/53/EU übereinstimmt. Der gesamte Text der EU-Konformitätserklärung ist verfügbar unter: <https://www.asus.com/support/>.
Der WLAN-Betrieb im Band von 5150-5350-MHz ist für die in der untenen Tabelle aufgeführten Länder auf den Innenbereich beschränkt:

- Low Power Indoor (LPI) Wi-Fi 6E-Geräte:
Das Gerät ist auf den Innenbereich beschränkt, wenn es im Frequenzbereich von 5945 MHz bis 6425 MHz in Belgien (BE), Bulgarien (BG), Zypern (CY), der Tschechischen Republik (CZ), Estland (EE), Frankreich (FR), Island (IS), Irland (IE), Litauen (LT), Deutschland (DE), den Niederlanden (NL), Spanien (ES) betrieben wird.
- Very Low Power (VLP) Wi-Fi 6E-Geräte (tragbare Geräte):
Das Gerät darf nicht auf unbemannten Luftfahrzeugsystemen (UAS) verwendet werden, wenn es im Frequenzbereich von 5945 MHz bis 6425 MHz in Belgien (BE), Bulgarien (BG), Zypern (CY), der Tschechischen Republik (CZ), Estland (EE), Frankreich (FR), Island (IS), Irland (IE), Litauen (LT), Deutschland (DE), den Niederlanden (NL), Spanien (ES) betrieben wird.

Dichiarazione di conformità UE semplificata

ASUSTEK Computer Inc. con la presente dichiara che questo dispositivo è conforme ai requisiti essenziali e alle altre disposizioni pertinenti con la direttiva 2014/53/UE. Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile all'indirizzo: <https://www.asus.com/support/>.

L'utilizzo della rete Wi-Fi con frequenza compresa nell'intervallo 5150-5350MHz deve essere limitato all'interno degli edifici per i paesi presenti nella seguente tabella:

- Dispositivi LPI (Low Power Indoor) Wi-Fi 6E:
Il dispositivo è limitato all'uso in ambienti interni quando funziona nella gamma di frequenza da 5945 a 6425 MHz in Belgio (BE), Bulgaria (BG), Cipro (CY), Repubblica Ceca (CZ), Estonia (EE), Francia (FR), Islanda (IS), Irlanda (IE), Lituania (LT), Germania (DE), Paesi Bassi (NL), Spagna (ES).
- Dispositivi VLP (Very Low Power) Wi-Fi 6E (dispositivi portatili):
Il dispositivo non può essere utilizzato su Unmanned Aircraft Systems (UAS) quando opera nella gamma di frequenza da 5945 a 6425 MHz in Belgio (BE), Bulgaria (BG), Cipro (CY), Repubblica Ceca (CZ), Estonia (EE), Francia (FR), Islanda (IS), Irlanda (IE), Lituania (LT), Germania (DE), Paesi Bassi (NL), Spagna (ES).

Упрощенное заявление о соответствии европейской директиве

ASUSTEK Computer Inc. заявляет, что устройство соответствует основным требованиям и другим соответствующим условиям директивы 2014/53/UE. Полный текст декларации соответствия ЕС доступен на <https://www.asus.com/support/>.

Работа WiFi в диапазоне частот 5150-5350 должна быть ограничена использованием в помещениях из стран, перечисленных в таблице ниже:

- Устройства Wi-Fi 6E с низким энергопотреблением в помещении (LPI):
Устройство разрешено не-пользовать только в помещении при работе в диапазоне частот от 5945 до 6425 МГц в Бельгии (BE), Болгарии (BG), Кипре (CY), Чехии (CZ), Эстонии (EE), Франции (FR), Исландии (IS), Ирландии (IE), Литве (LT), Германии (DE), Нидерландах (NL), Испании (ES).
- Устройства Wi-Fi 6E с очень низким энергопотреблением (VLP) (портативные устройства):
Устройство не разрешается использовать в беспилотных авиационных системах (БАС) при работе в диапазоне частот от 5945 до 6425 МГц в Бельгии (BE), Болгарии (BG), Кипре (CY), Чехии (CZ), Эстонии (EE), Франции (FR), Исландии (IS), Ирландии (IE), Литве (LT), Германии (DE), Нидерландах (NL), Испании (ES).

إعلان التوافق المبسط الصادر عن الاتحاد الأوروبي

تقر شركة ASUSTEK Computer Inc أن هذا الجهاز يتوافق مع المتطلبات الأساسية والأحكام الأخرى ذات الصلة الخاصة بتوجيه 2014/53/UE. يتوفر النص الكامل لإعلان التوافق الصادر عن الاتحاد الأوروبي على: <https://www.asus.com/support/>.

يجب حصر استخدام WiFi العاملة بـ 5150-5350 ميجا هرتز على الاستخدام المنزلي للبيئات المدرجة بالجدول.

- أجهزة Wi-Fi 6E منخفضة الطاقة (LPI):
يحظر استخدام الجهاز داخل أي عندما يعمل في نطاق ترددي من 5945 لـ 6425 ميجا هرتز في بلجيكا وبulgaria وقبرص وجمهورية التشيك وإستونيا وقبرص وأيسلندا وإيرلندا وإيطاليا وألمانيا وهولندا وإسبانيا.
- أجهزة Wi-Fi 6E منخفضة الطاقة بشدة (VLP) (الأجهزة المحمولة):
لا يسمح باستخدام الجهاز على أنظمة الطيران الآلية عندما يعمل في نطاق ترددي من 5945 لـ 6425 ميجا هرتز في بلجيكا وبulgaria وقبرص وجمهورية التشيك وإستونيا وقبرص وأيسلندا وإيرلندا وإيطاليا وألمانيا وهولندا وإسبانيا.

Опростена декларация за съответствие на ЕС

С настоящото ASUSTEK Computer Inc. декларира, че това устройство е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими постановления на свързаната Директива 2014/53/ЕС. Пълният текст на ЕС декларация за съвместимост е достъпен на адрес <https://www.asus.com/support/>.

WiFi, работеща в диапазон 5150-5350MHz, трябва да се ограничи до употреба на закрито за страните, посочени в таблицата по-долу:

- Ниско захранване на закрито (LPI) Wi-Fi 6E устройства:
Устройството е ограничено до употреба само на закрито, когато работи в честотния диапазон от 5945 до 6425 MHz в Бельгия (BE), България (BG), Кипър (CY), Чехия (CZ), Естония (EE), Франция (FR), Исландия (IS), Ирландия (IE), Литва (LT), Германия (DE), Нидерландия (NL), Испания (ES).
- Много ниско захранване (VLP) Wi-Fi 6E устройства (преносими устройства):
Устройството не е разрешено за употреба в безпилотни летателни средства (UAS) при работа в честотния диапазон от 5945 до 6425 MHz в Бельгия (BE), България (BG), Кипър (CY), Чехия (CZ), Естония (EE), Франция (FR), Исландия (IS), Ирландия (IE), Литва (LT), Германия (DE), Нидерландия (NL), Испания (ES).

Declaração de Conformidade UE Simplificada

ASUSTEK Computer Inc. declara que este dispositivo está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições relevantes relacionadas às diretivas 2014/53/UE. O texto completo da declaração de conformidade CE está disponível em <https://www.asus.com/support/>.

O WiFi operando na banda 5150-5350MHz deve ser restrito para uso interno para os países listados na tabela abaixo:

- Dispositivos Wi-Fi 6E Internos de Baixa Potência (LPI):
O dispositivo é restrito apenas para uso interno quando operar na faixa de frequência de 5945 a 6425 MHz na Bélgica (BE), Bulgária (BG), Chipre (CY), República Tcheca (CZ), Estónia (EE), França (FR), Islândia (IS), Irlanda (IE), Lituânia (LT), Alemanha (DE), Países Baixos (NL), Espanha (ES).
- Dispositivos Wi-Fi 6E de Potência Muito Baixa (VLP) (dispositivos portáteis):
O dispositivo não é permitido para uso nos Sistemas de Aeronaves Não Tripuladas (UAS) quando operar na faixa de frequência de 5945 a 6425 MHz na Bélgica (BE), Bulgária (BG), Chipre (CY), República Tcheca (CZ), Estónia (EE), França (FR), Islândia (IS), Irlanda (IE), Lituânia (LT), Alemanha (DE), Países Baixos (NL), Espanha (ES).

Pojednostavljena EU Izjava o sukladnosti

ASUSTeK Computer Inc. ovim izjavljuje da je ovaj uređaj sukladan s bitnim zahtjevima i ostalim odgovarajućim odredbama direktive 2014/53/EU. Cijeli tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na <https://www.asus.com/support/>.
WiFi koji radi na opsegu frekvencija 5150-5350 MHz bit će ograničen na upotrebu u zatvorenom prostoru u zemljama na donjem popisu:

- Unutarnji uređaji male snage (LPI) Wi-Fi 6E:
Uređaj je ograničen na upotrebu u zatvorenom prostoru samo kada radi u frekvencijskom pojasu od 5945 do 6425 MHz u Belgiji (BE), Bugarskoj (BG), Cipru (CY), Češkoj (CZ), Estoniji (EE), Francuskoj (FR), Islandu (IS), Irskoj (IE), Litvi (LT), Njemačkoj (DE), Nizozemskoj (NL), Španjolskoj (ES).
- Uređaji vrlo male snage (VLP) Wi-Fi 6E (prijenosni uređaji):
Uređaj nije dopušteno koristiti u sustavima bespilnotnih letjelica (UAS) kada radi u frekvencijskom pojasu od 5945 do 6425 MHz u Belgiji (BE), Bugarskoj (BG), Cipru (CY), Češkoj (CZ), Estoniji (EE), Francuskoj (FR), Islandu (IS), Irskoj (IE), Litvi (LT), Njemačkoj (DE), Nizozemskoj (NL), Španjolskoj (ES).

Zjednodušene prohlášení o shodě EU

Společnost ASUSTeK Computer Inc. tímto prohlašuje, že toto zařízení splňuje základní požadavky a další příslušná ustanovení směrnice 2014/53/EU. Plné znění prohlášení o shodě EU je k dispozici na adrese <https://www.asus.com/support/>.

V zemích uvedených v tabulce je provoz sítě Wi-Fi ve frekvenčním rozsahu 5 150 - 5 350 MHz povoleno pouze ve vnitřních prostorech:

- Zařízení Wi-Fi 6E s nízkým výkonem („LPI“):
Při provozu ve frekvenčním pásmu 5945 až 6425 MHz je používání tohoto zařízení omezeno pouze na interiéry v Belgii (BE), Bulharsku (BG), Kypru (CY), České republice (CZ), Estonsku (EE), Francii (FR), Islandu (IS), Irsku (IE), Litvě (LT), Německu (DE), Nizozemsku (NL), Španělsku (ES).
- Zařízení Wi-Fi 6E s velmi nízkým výkonem („VLP“) (přenosná zařízení):
Při provozu ve frekvenčním pásmu 5945 až 6425 MHz není povoleno používat toto zařízení v systémech bezpilotních letadel (UAS) v Belgii (BE), Bulharsku (BG), Kypru (CY), České republice (CZ), Estonsku (EE), Francii (FR), Islandu (IS), Irsku (IE), Litvě (LT), Německu (DE), Nizozemsku (NL), Španělsku (ES).

Forenklet EU-overensstemmelseserklæring

ASUSTeK Computer Inc. erklærer hermed at denne enhed er i overensstemmelse med hovedkravene og øvrige relevante bestemmelser i direktivet 2014/53/EU. Hele EU-overensstemmelseserklæringen kan findes på <https://www.asus.com/support/>.

Wi-Fi, der bruger 5150-5350 MHz skal begrænses til indendørs brug i lande, der er anført i tabellen:

- Lav strøm indendørs (LPI) Wi-Fi 6E-enheder:
Enheden må kun bruges indendørs, når den bruges inden for frekvensområdet 5945 til 6425 MHz i Belgien (BE), Bulgarien (BG), Cypern (CY), Tjekkiet (CZ), Estland (EE), Frankrig (FR), Island (IS), Irland (IE), Litauen (LT), Tyskland (DE), Holland (NL), Spanien (ES).
- Meget lav strøm indendørs (VLP) Wi-Fi 6E-enheder (bærbare enheder):
Enheden må kun bruges i ubemandede flysystemer (UAS), når den bruges inden for frekvensområdet 5945 til 6425 MHz i Belgien (BE), Bulgarien (BG), Cypern (CY), Tjekkiet (CZ), Estland (EE), Frankrig (FR), Island (IS), Irland (IE), Litauen (LT), Tyskland (DE), Holland (NL), Spanien (ES).

Verenvoudigd EU-conformiteitsverklaring

ASUSTeK Computer Inc. verklaart hierbij dat dit apparaat voldoet aan de essentiële vereisten en andere relevante bepalingen van Richtlijn 2014/53/EU. De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring is beschikbaar op <https://www.asus.com/support/>.

De WiFi op 5150-5350MHz zal beperkt zijn tot binnengebruik voor in de tabel vermelde landen:

- LPI (Low Power Indoor=laag vermogen binnenshuis) Wi-Fi 6E-apparaten:
Het apparaat is beperkt tot enkel binnengebruik bij bedienen in het frequentiebereik van 5945 tot 6425 MHz in België (BE), Bulgarije (BG), Cyprus (CY), Tsjechose Republiek (CZ), Estland (EE), Frankrijk (FR), Island (IS), Ierland (IE), Litouwen (LT), Duitsland (DE), Nederland (NL), Spanje (ES).
- VLP (Very Low Power = zeer laag vermogen) Wi-Fi 6E-apparaten (draagbare apparaten):
Het apparaat mag niet worden gebruikt in onbemande luchtvaartsystemen (UAS) bij bedienen in het frequentiebereik van 5945 tot 6425 MHz in België (BE), Bulgarije (BG), Cyprus (CY), Tsjechose Republiek (CZ), Estland (EE), Frankrijk (FR), Island (IS), Ierland (IE), Litouwen (LT), Duitsland (DE), Nederland (NL), Spanje (ES).

Lihtsustatud EÜ vastavusdeklaratsioon

Käesolevaga kinnitab ASUSTeK Computer Inc. et seade vastab direktiivi 2014/53/EÜ olulistele nõuetele ja teistele asjakohastele sätetele. EÜ vastavusdeklaratsiooni täistekst on saadaval veebisaidil <https://www.asus.com/support/>.

Sagedusvahemikus 5150-5350 MHz töötava WiFi kasutamine on järgmistes riikides lubatud ainult sisetruubis:

- Madala võimsusega (LPI) Wi-Fi 6E seadmed:
Sagedusala 5945 kuni 6425 MHz töötavate seadmete kasutamine on siseruumides piiratud järgmistes riikides: Belgia (BE), Bulgaaria (BG), Küpros (CY), Tšehhi Vabariik (CZ), Eesti (EE), Prantsusmaa (FR), Island (IS), Iirimaa (IE), Leedu (LT), Saksamaa (DE), Holland (NL), Hispaania (ES).
- Väga madala võimsusega (VLP) Wi-Fi 6E seadmed (kantavad seadmed):
Sagedusala 5945 kuni 6425 MHz töötavate seadmete kasutamine on mehitamata õhusisustemides (UAS) keelatud järgmistes riikides: Belgia (BE), Bulgaaria (BG), Küpros (CY), Tšehhi Vabariik (CZ), Eesti (EE), Prantsusmaa (FR), Island (IS), Iirimaa (IE), Leedu (LT), Saksamaa (DE), Holland (NL), Hispaania (ES).

Europaopä - EYn vaatimustenmukaisuusvakuutus

ASUSTeK Computer Inc. ilmoittaa täten, että tämä laite on direktiivin 2014/53/EU olennaisien vaatimusten ja muiden asiaankuuluvien lisäysten mukainen. Koko EYn vaatimustenmukaisuusvakuutuksen teksti on luettavissa osoitteessa <https://www.asus.com/support/>.

5 150 - 5 350 MHz:in taajuudella toimiva WiFi on rajoitettu sisäkäyttöön taulukoissa luetteluissa maissa:

- Pienitehoiset sisäkäyttöön (LPI) Wi-Fi 6E -laitteet/Laite on rajoitettu sisäkäyttöön vain, kun se toimii 5945-6425 MHz taajuusalueella Belgianssa (BE), Bulgariassa (BG), Kyproksella (CY), Tšekin tasavallassa (CZ), Virossa (EE), Ranskassa (FR), Islannissa (IS), Irlannissa (IE), Liettuassa (LT), Saksassa (DE), Alankomissa (NL), Espanjassa (ES).
- Erittäin pienitehoiset (VLP) Wi-Fi 6E -laitteet (kantavat laitteet):
Laitetta ei saa käyttää mihättämättömissä lentokoneajajärjestelmissä (UAS) toimitaessa 5945-6425 MHz taajuusalueella Belgianssa (BE), Bulgariassa (BG), Kyproksella (CY), Tšekin tasavallassa (CZ), Virossa (EE), Ranskassa (FR), Islannissa (IS), Irlannissa (IE), Liettuassa (LT), Saksassa (DE), Alankomissa (NL), Espanjassa (ES).

بیعت از نسخه شده پایانه تحلیفیه اروپا
ASUSTeK Computer Inc. اینجا اعلام می کند که این دستگاه با نیازهای اساسی و سایر مقررات مربوط به پایانه 2014/53/EU مطابقت دارد. متن کامل پیروی از این بیانیته انتخابیه اروپا در این آدرس موجود است: <https://www.asus.com/support/>.

مشکلر 5150-5350 مگاهرتز برای WiFi باید برای استفاده در فضای داخلی ساختمان برای کشور های فهرست شده در جدول، محدود شود.

- دستگاه های Wi-Fi 6E با توان برقی کم (LPI) در فضای در بسته:
این دستگاه تنها زمانی که در محدوده فرکانس 5945 تا 6425 مگاهرتز در این کشور ها استفاده می شود محدود به کارکرد در فضای در بسته است: بلژیک (BE)، بلغارستان (BG)، قبرس (CY)، جمهوری چک (CZ)، استونی (EE)، فرانسه (FR)، ایسلند (IS)، ایرلند (IE)، لیتوانی (LT)، آلمان (DE)، هلند (NL)، اسپانیا (ES).
- دستگاه های Wi-Fi 6E با توان برقی بسیار کم (VLP) (دستگاه های قابل جابجایی):
این دستگاه زمانی که در محدوده فرکانس 5945 تا 6425 مگاهرتز کار می کند مجاز به استفاده در سیستم های هوایی بدون نام (UAS) در این کشور ها نیست: بلژیک (BE)، بلغارستان (BG)، قبرس (CY)، جمهوری چک (CZ)، استونی (EE)، فرانسه (FR)، ایسلند (IS)، ایرلند (IE)، لیتوانی (LT)، آلمان (DE)، هلند (NL)، اسپانیا (ES).

Αποστομμένη Δήλωση Συμμόρφωσης ΕΕ

Διά του παρόντος η ASUSTeK Computer Inc. δηλώνει ότι αυτή η συσκευή είναι συμμόρφη με τις βασικές προϋποθέσεις και άλλες σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης της ΕΕ είναι διαθέσιμο στη διεύθυνση <https://www.asus.com/support/>.

To WiFi που λειτουργεί στη ζώνη 5150-5350MHz περιορίζεται για χρήση σε εσωτερικούς χώρους για τη χώρα που αναφέρονται στον παρακάτω πίνακα:

- Συσκευές Wi-Fi 6E χαμηλής ισχύος για εσωτερικούς χώρους (LPI):
Η συσκευή περιορίζεται σε χρήση σε εσωτερικούς χώρους μόνο όταν λειτουργεί στο εύρος συχνοτήτων 5945 έως 6425 MHz στο Βέλγιο (BE), τη Βουλγαρία (BG), την Κύπρο (CY), την Τσεχική Δημοκρατία (CZ), την Εσθονία (EE), τη Γαλλία (FR), την Ισπανία (ES), την Ιρλανδία (IE), τη Λιθουανία (LT), τη Γερμανία (DE), την Ολλανδία (NL), την Ισπανία (ES).
- Συσκευές Wi-Fi 6E πολύ χαμηλής ισχύος (VLP) (ορατικές συσκευές):
Η συσκευή δεν επιτρέπεται να χρησιμοποιείται σε μη επιβαρτωμένα συστήματα αεροκαρπών (UAS) όταν λειτουργεί στο εύρος συχνοτήτων 5945 έως 6425 MHz στο Βέλγιο (BE), τη Βουλγαρία (BG), την Κύπρο (CY), την Τσεχική Δημοκρατία (CZ), την Εσθονία (EE), τη Γαλλία (FR), την Ισπανία (ES), την Ιρλανδία (IE), τη Λιθουανία (LT), τη Γερμανία (DE), την Ολλανδία (NL), την Ισπανία (ES).

הצהרת תאימות רגולטורית מקוצרת עבור האיחוד האירופי

ASUSTek Computer Inc. מתירה באתר כי מכשיר זה תואם לדרישות החינוכיות ולשאר הסעיפים הרלוונטיים של תקנת 2014/53/EU. ניתן לקרוא את הנוסח המלא של הצהרת התאימות הרגולטורית עבור האיחוד האירופי בכתובת: <https://www.asus.com/support/>.

יש להגביל רשתות Wi-Fi הפועלות ברצועת התדרים 5150-5350MHz לשימוש בתוך מבנים סגורים בארצות המפורסות ברשימה הבאה:

- מכשירי Wi-Fi 6E (LPI) לביט הספק נמוך (LPI): המכשיר מוגבל לשימוש פנימי בלבד בשימוש בטווח התדרים 5945 עד 6425MHz בגרמניה (DE), בולגריה (BG), קפריסין (CY), צ'כיה (CZ), אסטוניה (EE), צרפת (FR), איטליה (IT), אינדונזיה (ID), ליטא (LT), גרמניה (DE), הולנד (NL), ספרד (ES).
- מכשירי Wi-Fi 6E בהספק נמוך מאוד (VLP) (מכשירים נידחים): המכשיר איור לשימוש במערכת של מוסים ולא סיס (UAS) בתוכם התדרים 5945 עד 6425MHz בגרמניה (DE), בולגריה (BG), קפריסין (CY), צ'כיה (CZ), אסטוניה (EE), צרפת (FR), איטליה (IT), אינדונזיה (ID), ליטא (LT), גרמניה (DE), הולנד (NL), ספרד (ES).

Egerszerűsített EU megfelelésegi nyilatkozat

Az ASUSTek Computer Inc. ezennel kijelenti, hogy ez az eszköz megfelel az 2014/53/EU sz. irányelv alapvető követelményeinek és egyéb vonatkozó rendelkezéseinek. Az EU megfelelésegi nyilatkozat teljes szövegét a következő weboldalon tekintheti meg: <https://www.asus.com/support/>.

Az 5150-5350 MHz-es sávban működő Wi-Fi-t beltéri használatra kell korlátozni az alábbi táblázatban felsorolt országokban:

- Kis fogyasztású beltéri (LPI) Wi-Fi 6E eszközök: A készülék csak beltéri használatra korlátozódik, ha az 5945-6425 MHz-es frekvenciatarományban működik Belgiumban (BE), Bulgáriában (BG), Cipruson (CY), a Cseh Köztársaságban (CZ), Észtországban (EE), Franciaországban (FR), Izlandon (IS), Írországban (IE), Litvánianban (LT), Németországban (DE), Hollandiában (NL), illetve Spanyolországban (ES).
- Nagyon kis fogyasztású (VLP) Wi-Fi 6E eszközök (hordozható eszközök): A készülék nem használható pilóta nélküli légi járműveken (UAS) az 5945-6425 MHz-es frekvenciatarományban Belgiumban (BE), Bulgáriában (BG), Cipruson (CY), a Cseh Köztársaságban (CZ), Észtországban (EE), Franciaországban (FR), Izlandon (IS), Írországban (IE), Litvánianban (LT), Németországban (DE), Hollandiában (NL), illetve Spanyolországban (ES).

Pernyataan Kesesuaian EU yang Disederhanakan

ASUSTek Computer Inc. dengan ini menyatakan bahwa perangkat ini memenuhi persyaratan utama dan ketentuan relevan lainnya yang terdapat pada Peraturan 2014/53/EU. Teks lengkap pernyataan kesesuaian EU tersedia di: <https://www.asus.com/support/>.

WiFi yang Beroperasi pada 5150-5350 MHz akan terbatas untuk penggunaan dalam ruangan di negara yang tercantum dalam tabel

- Perangkat Wi-Fi 6E Dalam Ruangannya Rendah (LPI): Perangkat ini dibatasi untuk digunakan di dalam ruangan, hanya jika beroperasi dalam kisaran frekuensi 5945 hingga 6425 MHz di Belgia (BE), Bulgaria (BG), Siprus (CY), Republik Ceko (CZ), Estonia (EE), Prancis (FR), Islandia (IS), Irlandia (IE), Lithuania (LT), Jerman (DE), Belanda (NL), Spanyol (ES).
- Perangkat Wi-Fi 6E Daya Sangat Rendah (VLP): Perangkat ini tidak diizinkan untuk digunakan dalam Sistem Pesawat Tanpa Awak (UAS) jika beroperasi dalam kisaran frekuensi 5945 hingga 6425 MHz di Belgia (BE), Bulgaria (BG), Siprus (CY), Republik Ceko (CZ), Estonia (EE), Prancis (FR), Islandia (IS), Irlandia (IE), Lithuania (LT), Jerman (DE), Belanda (NL), Spanyol (ES).

Vienkāršota ES atbilstības paziņojums

ASUSTek Computer Inc. ar šo paziņo, ka šī ierīce atbilst Direktīvas 2014/53/ES būtiskajām prasībām un citiem citiem saistošajiem nosacījumiem. Pilns ES atbilstības paziņojuma teksts pieejams šeit: <https://www.asus.com/support/>.

Wi-Fi darbība 5150–5350 MHz ir jāierobežo lietošanai telpās valstīs, kurās norādītas tālāk.

- Zema enerģijas patēriņa iekārtu (LPI) Wi-Fi 6E ierīces: Ierīce ir paredzēta lietošanai telpās tikai tad, ja tā darbojas 5945 līdz 6425 MHz frekvencu diapazonā (Belģija (BE), Bulgārijā (BG), Kiprā (CY), Čehijā (CZ), Igaunijā (EE), Francijā (FR), Islandijā (IS), Irjā (IE), Lietuvā (LT), Vācijā (DE), Nīderlandē (NL), Spānijā (ES)).
- Ļoti zema enerģijas patēriņa iekārtu (VLP) Wi-Fi 6E ierīces: Ierīci nav atļauts izmantot bezpilota gaisa kuģu sistēmās (UAS), ja tā darbojas 5945 līdz 6425 MHz frekvencu diapazonā (Belģijā (BE), Bulgārijā (BG), Kiprā (CY), Čehijā (CZ), Igaunijā (EE), Francijā (FR), Islandijā (IS), Irjā (IE), Lietuvā (LT), Vācijā (DE), Nīderlandē (NL), Spānijā (ES)).

Supaprastinta ES atitikties deklaracija

Šiame dokumente bendrovi „ASUSTek Computer Inc.“ pareiškia, kad šis prietaisas atitinka pagrindinius reikalavimus ir kitas susijusias Direktyvos 2014/53/ES nuostatas. Visas ES atitikties deklaracijos tekstas pateikiamas čia: <https://www.asus.com/support/>.

Toliau nurodytose šalyse „WiFi“ ryšiu, veikiančiu 5 150–5 350 MHz dažnio juostoje, galima naudotis tik patalpose:

- Mažos galios, patalpose naudojami (angl. Low Power Indoor – LPI), „Wi-Fi“ 6E įrenginiai: Šį įrenginį galima naudoti tik patalpose, kai jis veikia 5 945–6 425 MHz dažniu diapazone Belgijoje (BE), Bulgarijoje (BG), Kipre (CY), Čekijoje (CZ), Estijoje (EE), Prancūzijoje (FR), Islandijoje (IS), Airijoje (IE), Lietuvoje (LT), Vokietijoje (DE), Nyderlanduose (NL), Ispanijoje (ES).
- Labai mažos, patalpose naudojami (angl. Very Low Power – VLP), „Wi-Fi“ 6E įrenginiai (neįsijamieji įrenginiai): Šio įrenginio neleidžiama naudoti bepilotoi orlaivių sistemose (UAS), kai jis veikia 5 945–6 425 MHz dažniu diapazone Belgijoje (BE), Bulgarijoje (BG), Kipre (CY), Čekijoje (CZ), Estijoje (EE), Prancūzijoje (FR), Islandijoje (IS), Airijoje (IE), Lietuvoje (LT), Vokietijoje (DE), Nyderlanduose (NL), Ispanijoje (ES).

Forenklit EU-samsvarerklaring

ASUSTek Computer Inc. erklærer herved at denne enheten er i samsvar med hovedsaklige krav og andre relevante forskrifter i direktivet 2014/53/EU. Fullstendig tekst for EU-samsvarerklaringen finnes på: <https://www.asus.com/support/>.

Wi-Fi-området 5150–5350 MHz skal begrenses til innendørs bruk for landene som er oppført i tabellen:

- Lavstrøms innendørs (LPI) Wi-Fi 6E-enheter: Enheten er begrenset til kun innendørs bruk når den brukes i frekvensområdet 5945 til 6425 MHz i Belgia (BE), Bulgaria (BG), Kypros (CY), Tsjekia (CZ), Estland (EE), Frankrike (FR), Island (IS), Irland (IE), Litauen (LT), Tyskland (DE), Nederland (NL) og Spania (ES).
- Veldig lavstrøms (VLP) Wi-Fi 6E-enheter (barbare enheter): Enheten får ikke brukes på ubemannede flysystemer (UAS) når den brukes i frekvensområdet 5945 til 6425 MHz i Belgia (BE), Bulgaria (BG), Kypros (CY), Tsjekia (CZ), Estland (EE), Frankrike (FR), Island (IS), Irland (IE), Litauen (LT), Tyskland (DE), Nederland (NL) og Spania (ES).

Uproszczona deklaracja zgodności UE

Firma ASUSTek Computer Inc. niniejszym oświadcza, że urządzenie to jest zgodne z zasadniczymi wymogami i innymi właściwymi postanowieniami dyrektywy 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod adresem <https://www.asus.com/support/>.

W krajach wymienionych w tabeli działanie sieci Wi-Fi w paśmie 5150–5350 MHz powinno być ograniczone wyłącznie do pomieszczeń:

- Urządzenia Wi-Fi 6E o niskim poziomie mocy w pomieszczeniach (LPI): W Belgii (BE), Bulgarii (BG), Cyprze (CY), Czechach (CZ), Estonii (EE), Francji (FR), Islandii (IS), Irlandii (IE), Litwie (LT), Niemczech (DE), Holandii (NL) i Hiszpanii (ES) działanie urządzenia w zakresie częstotliwości od 5945 do 6425 MHz jest ograniczone do użytku wewnątrz pomieszczeń.
- Urządzenia Wi-Fi 6E o bardzo niskim poziomie mocy (VLP) (urządzenia przenośne): W Belgii (BE), Bulgarii (BG), Cyprze (CY), Czechach (CZ), Estonii (EE), Francji (FR), Islandii (IS), Irlandii (IE), Litwie (LT), Niemczech (DE), Holandii (NL) i Hiszpanii (ES) urządzenie działające w zakresie częstotliwości od 5945 do 6425 MHz nie może być używane w bezzałogowych systemach latających (UAS).

Declaração de Conformidade Simplificada da UE

A ASUSTek Computer Inc. declara que este dispositivo está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições relevantes da Diretiva 2014/53/UE. O texto integral da declaração de conformidade da UE está disponível em <https://www.asus.com/support/>.

A utilização das frequências WiFi de 5150 a 5350MHz está restrita a ambientes interiores nos países apresentados na tabela:

- Dispositivos Wi-Fi 6E de interior de baixa potência (LPI): O dispositivo restringe-se à utilização em locais interiores apenas quando funcionar na gama de frequências de 5945 a 6425 MHz na Bélgica (BE), Bulgária (BG), Chipre (CY), República Checa (CZ), Estónia (EE), França (FR), Islândia (IS), Irlanda (IE), Lituânia (LT), Alemanha (DE), Países Baixos (NL), Espanha (ES).
- Dispositivos Wi-Fi 6E de muito baixa potência (VLP) (dispositivos portáteis): Não é permitida a utilização do dispositivo em veículos aéreos não tripulados (UAS) quando o mesmo funcionar na gama de frequências de 5945 a 6425 MHz na Bélgica (BE), Bulgária (BG), Chipre (CY), República Checa (CZ), Estónia (EE), França (FR), Islândia (IS), Irlanda (IE), Lituânia (LT), Alemanha (DE), Países Baixos (NL), Espanha (ES).

Declaratie de conformitate UE, versiune simplificată

Prin prezenta, ASUSTek Computer Inc. declară că acest dispozitiv este în conformitate cu regulamentele esențiale și cu celelalte prevederi relevante ale Directivei 2014/53/UE. Textul complet al declarației de conformitate UE este disponibil la adresa <https://www.asus.com/support/>.

Pentru țările listate în tabelul de mai jos, rețelele WiFi care funcționează în banda de frecvență de 5.150-5.350 MHz trebuie utilizate doar în interior:

- Dispozitive Wi-Fi 6E cu consum redus de energie pentru interior (LPI): Dispozitivele este restricționat pentru utilizare exclusivă în interior atunci când funcționează în gama de frecvențe de la 5945 la 6425 MHz în Belgia (BE), Bulgaria (BG), Cipru (CY), Republica Cehă (CZ), Estonia (EE), Franța (FR), Islanda (IS), Irlanda (IE), Lituania (LT), Germania (DE), Țările de Jos (NL), Spania (ES).
- Dispozitive Wi-Fi 6E de foarte mică putere (VLP) (dispozitive portabile): Nu este permisă utilizarea dispozitivelor pe sisteme de aeronave fără pilot la bord (UAS) atunci când funcționează în gama de frecvențe 5945-6425 MHz în Belgia (BE), Bulgaria (BG), Cipru (CY), Republica Cehă (CZ), Estonia (EE), Franța (FR), Islanda (IS), Irlanda (IE), Lituania (LT), Germania (DE), Țările de Jos (NL), Spania (ES).

Pejednostavljena Deklaracija o usaglasnosti EU

ASUSTek Computer Inc. ovim izjavljuje da je ovaj uređaj usaglasan sa osnovnim zahtevima i drugim relevantnim odredbama Direktive 2014/53/EU. Ceo tekst Deklaracije o usaglasnosti EU dostupan je na lokaciji <https://www.asus.com/support/>.

WiFi koji radi u frekventnom opsegu od 5150 MHz do 5350 MHz ograničen je isključivo na upotrebu u zatvorenom prostoru za zemlje navedene u tabeli ispod:

- Wi-Fi 6E uređaji s niskom potrošnjom za zatvoren prostor (LPI): Ovakv uređaj je ograničen na upotrebu samo u zatvorenom prostoru kada radi u frekventnom opsegu od 5945 do 6425 MHz u Belgiji (BE), Bugarskoj (BG), Kipru (CY), Češkoj Republici (CZ), Estoniji (EE), Francuskoj (FR), Islandu (IS), Irskoj (IE), Litvaniji (LT), Nemačkoj (DE), Holandiji (NL), Španiji (ES).
- Wi-Fi 6E uređaji s veoma niskom potrošnjom (VLP) (prenosivi uređaji): Nije dozvoljeno da se ovaj uređaj koristi na sistemima bespilotnih letelica (UAS) kada radi u frekventnom opsegu od 5945 do 6425 MHz u Belgiji (BE), Bugarskoj (BG), Kipru (CY), Češkoj Republici (CZ), Estoniji (EE), Francuskoj (FR), Islandu (IS), Irskoj (IE), Litvaniji (LT), Nemačkoj (DE), Holandiji (NL), Španiji (ES).

Zjednodušené vyhlásenie o zhode podľa pre EÚ

Spoločnosť ASUSTek Computer Inc. týmto vyhlasuje, že toto zariadenie je v súlade so základnými požiadavkami a ďalšími príslušnými ustanoveniami smernice č. 2014/53/EÚ. Plné znenie vyhlásenia o zhode pre EÚ je k dispozícii na lokalite <https://www.asus.com/support/>.

Činnosť WiFi v pásme 5150-5350 MHz bude obmedzená na použitie vo vnútornom prostredí pre krajiny uvedené v tabuľke nižšie:

- Zariadenia s Wi-Fi 6E s nízkym výkonom určené do vnútorného prostredia (LPI): Toto zariadenie je obmedzené len na použitie vo vnútornom prostredí pri prevádzke vo frekvenčnom pásme 5945 až 6425 MHz v Belgicku (BE), Bulharsku (BG), na Cypre (CY), v Českej republike (CZ), Estónsku (EE), vo Francúzsku (FR), na Islande (IS), v Írsku (IE), Litve (LT), Nemecku (DE), Holandsku (NL), Španielsku (ES).
- Zariadenia s Wi-Fi 6E s veľmi nízkym výkonom (VLP) (prenosné zariadenia): Toto zariadenie sa nesmie používať v bezpilotných leteckých systémoch (UAS) pri prevádzke vo frekvenčnom pásme 5945 až 6425 MHz v Belgicku (BE), Bulharsku (BG), na Cypre (CY), v Českej republike (CZ), Estónsku (EE), vo Francúzsku (FR), na Islande (IS), v Írsku (IE), Litve (LT), Nemecku (DE), Holandsku (NL), Španielsku (ES).

Poenostavljena izjava EU o skladnosti

ASUSTek Computer Inc. tukaj izjavlja, da je ta naprava skladna s temeljnimi zahtevami in drugimi relevantnimi določili Direktive 2014/53/EU. Polno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na <https://www.asus.com/support/>.

WiFi, ki deluje v pasovnem območju 5150-5350 MHz, mora biti v državah, navedenih v spodnjem seznamu, omejen na notranjo uporabo:

- Notranje naprave z nizko močjo (LPI) Wi-Fi 6E: Naprava je omejena na uporabo v zaprtih prostorih, kadar deluje v frekvenčnem območju 5945 do 6425 MHz v Belgiji (BE), Bolgariji (BG), na Cipru (CY), Češkem (CZ), v Estoniji (EE), Franciji (FR), na Islandiji (IS), Irskem (IE), v Litvi (LT), Nemčiji (DE), na Nizozemskem (NL), v Španiji (ES).
- Naprave z zelo nizko močjo (VLP) Wi-Fi 6E (prenosne naprave): Naprave ni dovoljeno uporabljati v sistemih brezpilotnih zrakoplovov (UAS), kadar delujejo v frekvenčnem območju 5945 do 6425 MHz v Belgiji (BE), Bolgariji (BG), na Cipru (CY), Češkem (CZ), v Estoniji (EE), Franciji (FR), na Islandiji (IS), Irskem (IE), v Litvi (LT), Nemčiji (DE), na Nizozemskem (NL), v Španiji (ES).

Declaración de conformidad simplificada para la UE

Por la presente, ASUSTek Computer Inc. declara que este dispositivo cumple los requisitos básicos y otras disposiciones pertinentes de la directiva 2014/53/UE. En <https://www.asus.com/support/> está disponible el texto completo de la declaración de conformidad para la UE.

La conexión WiFi con una frecuencia de funcionamiento de 5150-5350 MHz se restringirá al uso en interiores para los países enumerados en la tabla:

- Dispositivos con Wi-Fi 6E de baja potencia para interiores (LPI): El dispositivo está restringido al uso en interiores únicamente cuando funciona en el intervalo de frecuencias de 5945 a 6425 MHz en Bélgica (BE), Bulgaria (BG), Chipre (CY), República Checa (CZ), Estonia (EE), Francia (FR), Islandia (IS), Irlanda (IE), Lituania (LT), Alemania (DE), Países Bajos (NL) y España (ES).
- Dispositivos con Wi-Fi 6E de muy baja potencia (VLP) (dispositivos portátiles): No está permitido usar el dispositivo en sistemas de aeronaves no tripuladas cuando funciona en el intervalo de frecuencias de 5945 a 6425 MHz en Bélgica (BE), Bulgaria (BG), Chipre (CY), República Checa (CZ), Estonia (EE), Francia (FR), Islandia (IS), Irlanda (IE), Lituania (LT), Alemania (DE), Países Bajos (NL) y España (ES).

Förenklad EU-försäkran om överensstämmelse

ASUSTek Computer Inc. deklarerar härmed att denna enhet överensstämmer med de grundläggande kraven och andra relevanta bestämmelser i direktiv 2014/53/UE. Fullständig text av EU-försäkran om överensstämmelse finns på <https://www.asus.com/support/>.

WiFi som används 5150-5350 MHz kommer att begränsas för användning inomhus i de länder som anges i tabellen:

- Wi-Fi 6E-enheter med låg effekt inomhus (LPI): Enheten är begränsad till användning inomhus enbart när den används 5945 till 6425 MHz frekvensband i Belgien (BE), Bulgarien (BG), Cypern (CY), Tjeckien (CZ), Estland (EE), Frankrike (FR), Island (IS), Irland (IE), Litauen (LT), Tyskland (DE), Nederländerna (NL), Spanien (ES).
- Wi-Fi 6E-enheter med mycket låg effekt (VLP) (bärbara enheter): Enheten får inte användas på obemannade luftfartyg (UAS) när den används 5945 till 6425 MHz frekvensband i Belgien (BE), Bulgarien (BG), Cypern (CY), Tjeckien (CZ), Estland (EE), Frankrike (FR), Island (IS), Irland (IE), Litauen (LT), Tyskland (DE), Nederländerna (NL), Spanien (ES).

ประกาศเกี่ยวกับความสอดคล้องของสหภาพยุโรปแบบย่อ

ASUSTek Computer Inc. ขอประกาศในที่นี้ว่าอุปกรณ์นี้มีความสอดคล้องกับ

ข้อกำหนดที่เป็นระเบียบซึ่งใช้กับของชิ้นนี้ ๆ ของบางกลุ่มผู้ซื้อที่วางขาย 2014/53/UE เนื่องจากผลิตภัณฑ์ของประกาศความสอดคล้องกัน EU มีอยู่ที่ <https://www.asus.com/support/>

การใช้งานของ WiFi ที่ 5150-5350MHz ถูกจำกัดให้ใช้ในอาคารสำหรับประเภทที่แสดงในตาราง

- อุปกรณ์ในอาคารพลังงานต่ำ (LPI) Wi-Fi 6E: อุปกรณ์นี้จำกัดให้ใช้เฉพาะภายในอาคารเท่านั้น เมื่อใช้งานที่ช่วงความถี่ 5945 ถึง 6425 MHz ในเบลเยียม (BE), บัลแกเรีย (BG), ไซปรัส (CY), สาธารณรัฐเช็ก (CZ), เอสโตเนีย (EE), ฝรั่งเศส (FR), ไอซ์แลนด์ (IS), ไอร์แลนด์ (IE), สวิตเซอร์แลนด์ (LT), เยอรมนี (DE), เนเธอร์แลนด์ (NL), สเปน (ES)
- อุปกรณ์พลังงานต่ำมาก (VLP) Wi-Fi 6E (อุปกรณ์พกพา): โดรนอากาศยานไร้คนขับที่บินในอากาศภายในประเทศ (UAS) เมื่อใช้งานที่ช่วงความถี่ 5945 ถึง 6425 MHz ในเบลเยียม (BE), บัลแกเรีย (BG), ไซปรัส (CY), สาธารณรัฐเช็ก (CZ), เอสโตเนีย (EE), ฝรั่งเศส (FR), ไอซ์แลนด์ (IS), ไอร์แลนด์ (IE), สวิตเซอร์แลนด์ (LT), เยอรมนี (DE), เนเธอร์แลนด์ (NL), สเปน (ES)

Basthestitlmis AB Uyumluluk Bildirimi

ASUSTek Computer Inc. bu aygıtın 2014/53/UE Yönergesinin temel gereksinimlerine ve diğer ilgili hükümlerine uygun olduğunu bildirir. AB uygunluk bildirimini tam metni şu adreste bulabilirsiniz: <https://www.asus.com/support/>.

5150-5350 MHz aralığında WiFi çalması, tabloda listelenen ülkeler için iç mekan kullanımıyla kısıtlanacaktır.

- Düşük Güç İç Mekan (LPI) Wi-Fi 6E cihazlar: Belçika (BE), Bulgaristan (BG), Kıbrıs (CY), Çek Cumhuriyeti (CZ), Estonya (EE), Fransa (FR), İzlanda (IS), İrlanda (IE), Litvanya (LT), Almanya (DE), Hollanda (NL), İspanya (ES)'de 5945 ila 6425 MHz frekans aralığında çalırken cihaz yalnızca iç mekanda kullanılmı ile sınırlanmaktadır.
- Çok Düşük Güç (VLP) Wi-Fi 6E cihazlar (taşınabilir cihazlar): Belçika (BE), Bulgaristan (BG), Kıbrıs (CY), Çek Cumhuriyeti (CZ), Estonya (EE), Fransa (FR), İzlanda (IS), İrlanda (IE), Litvanya (LT), Almanya (DE), Hollanda (NL), İspanya (ES)'de 5945 ila 6425 MHz frekans aralığında çalırken cihazın İnsansız Hava Aracı Sistemleri (UAS)'ta kullanılmı iznili değildir.

Спрощена декларація про відповідність нормам ЄС

ASUSTek Computer Inc. заявляє, що цей пристрій відповідає основним вимогам та іншим відповідним вимогам Директиви 2014 / 53 / EU. Повний текст декларації відповідності нормам ЄС доступний на <https://www.asus.com/support/>.

Робота Wi-Fi на частоті 5150-5350 МГц обмежується використанням у приміщенні для країн, поданих у таблиці нижче:

- Пристрій низької потужності для приміщень (LPI) Wi-Fi 6E: Використання пристрою обмежено лише приміщенням із діапазоном частот від 5945 МГц до 6425 МГц у Бельгії (BE), Болгарії (BG), на Кіпрі (CY), у Чеській Республіці (CZ), Естонії (EE), Франції (FR), Іспанії (ES), Ірландії (IE), Литві (LT), Німеччині (DE), Нідерландах (NL), Іспанії (ES).
- Пристрій дуже низької потужності (VLP) Wi-Fi 6E (портативні пристрої): Використання пристрою не дозволено на безпілотних літальних апаратах (UAS) із діапазоном частот від 5945 МГц до 6425 МГц у Бельгії (BE), Болгарії (BG), на Кіпрі (CY), у Чеській Республіці (CZ), Естонії (EE), Франції (FR), Іспанії (ES), Ірландії (IE), Литві (LT), Німеччині (DE), Нідерландах (NL), Іспанії (ES).

簡易EU適合宣言書

本製品は、指令 2014/53/EU (無線機器指令) に適合しています。適合宣言書の全文については、<https://www.asus.com/support/> をご覧ください。

本製品は、5150～5350 MHzの周波数帯域を使用する場合、屋内での使用のみに制限されています。対象となる国または地域は、次の表をご覧ください。

- 屋内低電力 (LPI) Wi-Fi 6E 機器:
本製品は、5945～6425 MHzの周波数帯域を使用する場合、屋内での使用のみに制限されています。
対象となる国または地域: ベルギー(BE), ブルガリア(BG), キプロス(CY), チェコ共和国(CZ), エストニア(EE), フランス(FR), アイスランド(IS), アイルランド(IE), リトアニア(LT), ドイツ(DE), オランダ(NL), スペイン(ES)
- 超低消費電力 (VLP) Wi-Fi 6E 機器 (ポータブルデバイス):
本製品は、5945～6425 MHzの周波数帯域を使用する場合、無人航空機システム (UAS) での使用は許可されていません。
対象となる国または地域: ベルギー(BE), ブルガリア(BG), キプロス(CY), チェコ共和国(CZ), エストニア(EE), フランス(FR), アイスランド(IS), アイルランド(IE), リトアニア(LT), ドイツ(DE), オランダ(NL), スペイン(ES)



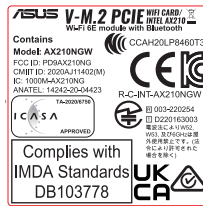
| | | | | | | |
|----|----|----|----|--------|----|----|
| AT | BE | BG | CZ | DK | EE | FR |
| DE | IS | IE | IT | EL | ES | CY |
| LV | LI | LT | LU | HU | MT | NL |
| NO | PL | PT | RO | SI | SK | TR |
| FI | SE | CH | HR | UK(NI) | | |

CCE RED RF Output table (Directive 2014/53/EU)

Intel® Wi-Fi 6E AX210 (Model: AX210NGW):

| Function | Frequency | Maximum Output Power (EIRP) |
|-----------|-----------------|-----------------------------|
| WiFi | 2412 - 2472 MHz | 20 dBm |
| | 5150 - 5350 MHz | 20 dBm |
| | 5470 - 5725 MHz | 19 dBm |
| | 5725 - 5850 MHz | 11 dBm |
| Bluetooth | 5945 - 6425 MHz | 21 dBm |
| | 2402 - 2480 MHz | 13 dBm |

* Receiver category 1



CE RED RF Output table (Directive 2014/53/EU)

Intel® Wi-Fi 6E AX211 (Model: AX211NGW):

| Function | Frequency | Maximum Output Power (EIRP) |
|-----------|-----------------|-----------------------------|
| WiFi | 2412 - 2472 MHz | 20 dBm |
| | 5150 - 5350 MHz | 20 dBm |
| | 5470 - 5725 MHz | 19 dBm |
| | 5725 - 5850 MHz | 11 dBm |
| Bluetooth | 5945 - 6425 MHz | 21 dBm |
| | 2402 - 2480 MHz | 13 dBm |

* Receiver category 1



* 本製品には上記いずれかのモジュールが搭載されています。詳しくは製品に貼付されているラベルをご確認ください。

保証

EN: ASUS Guarantee Information

- ASUS offers a voluntary manufacturer's Commercial Guarantee.
- ASUS reserves the right to interpret the provisions of the ASUS Commercial Guarantee.
- This ASUS Commercial Guarantee is provided independently and in addition to the statutory Legal Guarantee, and in no way affects or limits the rights under the Legal Guarantee.

For all the guarantee information, please visit <https://www.asus.com/support>.

F: Garantie ASUS

- ASUS fournit une garantie commerciale en tant que garantie volontaire du fabricant.
- ASUS se réserve le droit d'interpréter et de clarifier les informations relatives à la garantie commerciale ASUS.
- Cette garantie commerciale ASUS est fournie indépendamment et parallèlement à la garantie légale, elle n'affecte ou ne limite d'aucune façon les droits acquis par la garantie légale.

Pour plus d'informations sur la garantie, consultez le site <https://www.asus.com/fr/support/>.

G: ASUS Garantieinformation

- ASUS bietet eine freiwillige Warengarantie des Herstellers an.
- ASUS behält sich das Recht zur Auslegung der Bestimmungen in der ASUS Warengarantie vor.
- Diese ASUS Warengarantie wird unabhängig und zusätzlich zur rechtmäßigen gesetzlichen Garantie gewährt und beeinträchtigt oder beschränkt in keiner Weise die Rechte aus der gesetzlichen Garantie.

Die vollständigen Garantieinformationen finden Sie unter <https://www.asus.com/de/support/>.

I: Informativa sulla Garanzia ASUS

- ASUS offre una Garanzia Commerciale volontaria del produttore.
- ASUS si riserva il diritto di interpretare le disposizioni della Garanzia Commerciale ASUS.
- La presente Garanzia Commerciale ASUS viene fornita in modo indipendente e in aggiunta alla Garanzia Legale prevista per legge e non pregiudica o limita in alcun modo i diritti previsti dalla Garanzia Legale.

Per tutte le informazioni sulla garanzia, visitare <https://www.asus.com/it/support>.

R: Информация о гарантии ASUS

- ASUS предлагает добровольную гарантию от производителя.
- ASUS оставляет за собой право интерпретирование положений гарантии ASUS.
- Настоящая гарантия ASUS никоим образом не ограничивает Ваши права, предусмотренные локальным законодательством.

Для получения полной информации о гарантии посетите <https://www.asus.com/ru/support/>.

DA: ASUS garantioplysninger

- ASUS tilbyder en valgfri handelsmæssig garanti.
- ASUS forbeholder sig retten til at fortolke bestemmelserne i ASUS' handelsmæssige garanti.
- Denne handelsmæssige garanti fra ASUS tilbydes uafhængigt, og den tilføjer til den lovbestemte juridiske garanti og den påvirker eller begrænser på ingen måde rettighederne i den juridiske garanti.

Alle garantioplysningerne kan findes på <https://www.asus.com/dk/support/>.

BG: Информация за гаранцията от ASUS

- ASUS предлага доброволна търговска гаранция от производителя.
- ASUS си запазва правото да тълкува условията на търговската гаранция на ASUS.
- Тази търговска гаранция на ASUS се предлага независимо от и в допълнение на законовата гаранция. Тя по никакъв начин не оказва влияние върху правата на потребителя в законовата гаранция и по никакъв начин не ги ограничава.

За цялостна информация относно гаранцията, моля, посетете <https://www.asus.com/bg/support>.

CZ: Informace o záruce společnosti ASUS

- Společnost ASUS nabízí dobrovolnou komerční záruku výrobce.
- Společnost ASUS si vyhraduje právo vykládat ustanovení komerční záruky společnosti ASUS.
- Tato komerční záruka společnosti ASUS je poskytována nezávisle a jako doplněk zákonné záruky a žádným způsobem neovlivňuje ani neomezuje práva vyplývající ze zákonné záruky.

Všechny informace o záruce najdete na adrese <https://www.asus.com/cz/support/>.

CR: Informacije o ASUS jamstvu

- ASUS dragovaljno nudi komercijalno proizvođačko jamstvo.
- ASUS zadržava prava na tumačenje i odredbi ASUS komercijalnog jamstva.
- Ovo ASUS komercijalno jamstvo daje se neovisno i kao dodatak zakonskom jamstvu i ni na koji način ne ograničuje prava iz okvira zakonskog jamstva.

Sve informacije o jamstvu potražite na <https://www.asus.com/support>.

DU: ASUS-garantie-informatie

- SUS biedt een vrijwillige commerciële garantie van de fabrikant.
- ASUS behoudt zich het recht voor om de bepalingen van de commerciële garantie van ASUS uit te leggen.
- Deze commerciële garantie van ASUS wordt onafhankelijk en als aanvulling op de statutaire Wettelijke garantie geboden en beïnvloedt of beperkt in geen geval de rechten onder de wettelijke garantie.

Voor alle informatie over de garantie, gaat u naar <https://www.asus.com/nl/support/>.

EE: Teave ASUS-e garantii kohta

- ASUS pakub vabatahtlikku tasulist tootjagarantiid.
- ASUS jätab endale õiguse tõlgendada ASUS-e tasulise garantii tingimusi.
- See ASUS-e tasuline garanti on sõltumatu isagarantii seadusega kehtestatud garantiile ega mõjuta mingil määral seadusega kehtestatud garantiid ning seadusega kehtestatud garantiid piiranguid.

Vaadake garantiiga seotud teavet veebisaidil <https://www.asus.com/ee/>.

GK: Πληροφορίες εγγύησης ASUS

- Η ASUS προσφέρει μια εθελοντική Εμπορική εγγύηση κατασκευαστή.
- Η ASUS διατηρεί το δικαίωμα ερμηνείας των διατάξεων της Εμπορικής εγγύησης ASUS.
- Αυτή η Εμπορική εγγύηση ASUS παρέχεται ανεξάρτητα και επιπροσθέτως της θεσμικής Νομικής εγγύησης και σε καμία περίπτωση δεν επηρεάζει ή περιορίζει τα δικαιώματα βάσει της Νομικής εγγύησης.

Για όλες τις πληροφορίες εγγύησης, επισκεφθείτε τη διεύθυνση <https://www.asus.com/gr-el/>.

HUG: ASUS garanciális információk

- Az ASUS önkéntes gyártói kereskedelmi garanciát kínál.
- Az ASUS fenntartja magának a jogot, hogy értelmezze az ASUS kereskedelmi garanciára vonatkozó rendelkezéseket.
- Ezt a kereskedelmi garanciát az ASUS függetlenül és a törvényes garancia mellett nyújtja és semmilyen módon nem befolyásolja, vagy korlátozza a jogi garancia nyújtotta jogokat.

A garanciára vonatkozó teljes körű információkért látogasson el a <https://www.asus.com/hu/support/> oldalra.

LV: ASUS garantijas informācija

- ASUS piedāvā brīvprātīgu ražotāja komerciālo garantiju.
- ASUS patur tiesības interpretēt ASUS komerciālās garantijas noteikumus.
- Šī ASUS komerciālā garantija tiek piedāvāta neatkarīgi un papildus likumā noteiktajai juridiskajai garantijai, un tā nekādā veidā neietekmē vai neierobežo juridiskajai garantijai noteiktās tiesības.

Lai iegūtu informāciju par garantiju, apmeklējiet vietni <https://www.asus.com/lv/>.

LT: Informacija apie ASUS garantiją

- ASUS siūlo savanorišką komercinę gamintojo garantiją.
- ASUS pasilieka teisę savo nuostūriu aiškinti šios komercinės ASUS garantijos nuostatas.
- Ši komercinė ASUS garantija suteikiama nepriklausoma, be įstatyminės teisinės garantijos, ir jokiu būdu nepaveikia ar nesąlygina teisines garantijos suteikiamą teisę.

Norėdami gauti visą informaciją apie garantiją, apsilankykite <https://www.asus.com/lt/>.

PL: Informacja o gwarancji firmy ASUS

- Firma ASUS oferuje dobrowolną gwarancję handlową producenta.
- Firma ASUS zastrzega sobie prawo do interpretacji warunków gwarancji handlowej firmy ASUS.
- Niniejsza gwarancja handlowa firmy ASUS jest udzielana niezależnie, jako dodatek do wymaganej ustawowo gwarancji prawnej i w żaden sposób nie wpływa na prawa przysługujące na mocy gwarancji prawnej ani ich nie ogranicza.

Wszelkie informacje na temat gwarancji można znaleźć na stronie <https://www.asus.com/pl/support>.

PG: Informações de Garantia ASUS

- A ASUS oferece uma Garantia Comercial voluntária do fabricante.
- A ASUS reserva o direito de interpretar as disposições da Garantia Comercial da ASUS.
- Esta Garantia Comercial da ASUS é fornecida de forma independente além da Garantia Legal estatutária e não afeta nem limita de qualquer forma os direitos estabelecidos na Garantia Legal.

Para consultar todas as informações sobre a garantia, visite <https://www.asus.com/pt/support/>.

RO: Informații despre garanția ASUS

- ASUS oferă o garanție comercială voluntară la producătorului.
- ASUS își rezervă dreptul de a interpreta prevederile garanției comerciale ASUS.
- Această garanție comercială ASUS este oferită independent și în plus față de garanția obligatorie legală și nu afectează sau limitează în niciun fel drepturile acordate conform garanției legale.

Pentru toate informațiile legate de garanție, vizitați <https://www.asus.com/ro/support/>.

SL: Informacije o garanciji ASUS

- ASUS ponuja prostovoljno tržno garancijo proizvajalca.
- ASUS si pridružuje pravico do razlage določb tržne garancije družbe ASUS.
- Ta tržna garancija družbe ASUS je na voljo neodvisno in kot dodatek zakonsko predpisani pravni garanciji ter na noben način ne vpliva na pravice, ki jih zagotavlja pravna garancija, oziroma jih omejuje.

Vse informacije o garanciji najdete na spletnem mestu <https://www.asus.com/slo/support/>.

SK: Informácie o záruke ASUS

- ASUS ponúka dobrovoľnú obchodnú záruku výrobcu.
- ASUS si vyhradzuje právo interpretovať ustanovenia obchodnej záruky ASUS.
- Táto obchodná záruka ASUS je poskytnutá nezávisle a navyše k zákonnej záruke a v ziadnom prípade neovplyvňuje ani neobmedzuje tieto práva podľa tejto zákonnej záruky.

Všetky ďalšie informácie o záruke nájdete na <https://www.asus.com/sk/support/>.

ES: Información de garantía de ASUS

- ASUS ofrece una garantía comercial voluntaria del fabricante.
- ASUS se reserva el derecho de interpretar las disposiciones de esta garantía comercial de ASUS.
- Esta garantía comercial de ASUS se proporciona de forma independiente y adicional a la garantía estatutaria y de ninguna manera afecta a los derechos bajo la garantía legal ni los límites.

Para obtener toda la información sobre la garantía, visite <https://www.asus.com/ES/support/>.

TR: ASUS Garanti Bilgileri

- ASUS, gönüllü olarak üretici Ticari Garantisini sunar.
- ASUS, ASUS Ticari Garantisinin hükümlerini yorumlama hakkını saklı tutar.
- Bu ASUS Ticari Garantisini, bağımsız olarak ve hukuki Yasal Garanti'ye ek olarak sağlanıv ve hiçbir şekilde Yasal Garanti kapsamındaki hakları etkilemez veya sınırlandırmaz.

Tüm garanti bilgileri için lütfen <https://www.asus.com/tr/support/> adresini ziyaret edin.

FI: ASUS-takuu tiedot

- ASUS tarjoaa vapaaehtoisena valmistajan kaupallisen takuun.
- ASUS pidättää oikeuden tulkita ASUS-kaupallisen takuun ehdot.
- Tämä ASUS-kaupallinen takuu tarjotaan itsenäisesti lakisääteisen oikeudellisen takuun lisäksi eikä se vaikuta millään tavoin laillisen takuun oikeuksiin tai rajoita niitä.

Saadaksesi kaikki takuutiedot, siirry osoitteeseen <https://www.asus.com/fi/support/>.

NW: Informasjon om ASUS-garanti

- ASUS tilbyr som produsent en frivillig kommersiell garanti.
- ASUS forbeholder seg retten til å tolke bestemmelsene i ASUS sin kommersielle garanti.
- ASUS sin kommersielle garanti gir uavhengig og i tillegg til den lovbestemte juridiske garantien, og verken påvirker eller begrenser rettighetene under den juridiske garantien på noen måte.

Du finner fullstendig informasjon om garanti på <https://www.asus.com/no/support/>.

SB: Informacije o ASUS garanciji

- ASUS nudi dobrovoljnu proizvođačku komercijalnu garanciju.
- ASUS zadržava pravo da tumači odredbe svoje ASUS komercijalne garancije.
- Ova ASUS komercijalna garancija daje se nezavisno, kao dodatak zakonskoj pravnoj garanciji, i ni ka koji način ne utiče na i ne ograničava prava data pravnom garancijom.

Za sve informacije o garanciji, posetite <https://www.asus.com/support/>.

SW: ASUS garantiinformation

- ASUS erbjuder en frivillig kommersiell tillverkningsgaranti.
- ASUS förbehåller sig rätten att tolka bestämmelserna i ASUS kommersiella garanti.
- Denna kommersiella garanti från ASUS tillhandahålls separat och som tillägg till den lagstadgade garantin, och påverkar eller begränsar på intet sätt rättigheterna under den lagstadgade garantin.

För all garantiinformation, besök <https://www.asus.com/se/support/>.

UA: Інформація про Гарантію ASUS

- ASUS пропонує добровільну Комерційну Гарантію виробника.
- ASUS застерігає за собою право тлумачити положення Комерційної Гарантії ASUS
- Цю Комерційну Гарантію надано незалежно і на додаток до обов'язкової Законної Гарантії; вона жодним чином не впливає на права за Законною Гарантією і не обмежує їх.

Всю інформацію про гарантію подано тут: <https://www.asus.com/ua/support/>.

MX: Garantía y Soporte

Esta Garantía aplica en el país de compra. Usted acepta que en esta garantía:

- Los procedimientos de servicio pueden variar en función del país.
- Algunos servicios y/o piezas de reemplazo pueden no estar disponibles en todos los países.
- Algunos países pueden tener tarifas y restricciones que se apliquen en el momento de realizar el servicio, visite el sitio de soporte de ASUS en <https://www.asus.com/mx/support/> para ver más detalles.
- Si tiene alguna queja o necesidad de un centro de reparación local o el periodo de garantía del producto ASUS, por favor visite el sitio de Soporte de ASUS en <https://www.asus.com/mx/support/> para mayores detalles.

Información de contacto ASUS

Esta garantía está respaldada por: ASUSTeK Computer Inc. Centro de Atención ASUS +52 (55) 1946-3663

BP: Informações de garantia ASUS

Esta garantía aplica-se ao período definido pela garantia legal (90 dias) mais o período de garantia comercial oferecido pela ASUS. Por exemplo: 12M significa 12 meses de garantia no total (3 meses de garantia legal mais 9 meses de garantia contratual), 24 meses significa 24 meses de garantia no total (3 meses de garantia legal mais 21 meses de garantia contratual) e 36 meses significa 36 meses de garantia no total (3 meses de garantia legal e 33 de garantia contratual) a contar da data da garantia declarada (Data de Inicio da Garantia).

Para todas as informações de garantia, visite <https://www.asus.com/br/support/>.

ID: Informasi Garansi ASUS

Garansi ini berlaku di negara tempat pembelian. Periode Garansi tertera pada kemasan/kotak dari Produk dan Masa Garansi dimulai sejak tanggal pembelian Produk ASUS dengan kondisi baru. Silahkan pindai Kode QR di bagian bawah halaman terakhir untuk Kartu Garansi versi Web dalam format PDF untuk lebih informasi jelas mengenai jaminan garansi Produk ASUS.

- Informasi Dukungan ASUS, silakan kunjungi <https://www.asus.com/id/support/>.
- Informasi Lokasi Layanan, silakan kunjungi <https://www.asus.com/id/support/Service-Center/Indonesia>.
- Layanan Call Center: 1500128

VI: Thông tin đảm bảo của ASUS

- ASUS cung cấp Bảo hành thương mại tự nguyện của nhà sản xuất.
- ASUS bảo lưu quyền giải thích các điều khoản của Bảo hành thương mại của ASUS.
- Bảo hành thương mại này của ASUS được cung cấp độc lập và ngoài Bảo đảm pháp lý theo luật định và không có cách nào ảnh hưởng đến hoặc giới hạn các quyền theo Bảo lãnh pháp lý. Để biết tất cả các thông tin bảo hành, vui lòng truy cập <https://www.asus.com/vn/support/>

JP: ASUS保証情報

- ASUSは、ASUS製品に対し自主的にメーカー保証を提供しています。
- ASUSは、ASUS商業保証の規定を解釈する権利を留保します。
- このASUS商業保証は、法律上の保証に加えて独立して提供されるものであり、法律上の保証の下での権利に影響を与えたり、制限したりするものではありません。

保証サービスと各種サポートについて、詳しくはASUSサポートサイトをご覧ください。 <https://www.asus.com/jp/support/>



ASUSコンタクトインフォメーション

ASUSTeK COMPUTER INC.

住所: 1F., No. 15, Lide Rd., Beitou Dist., Taipei City 112
Webサイト: <https://www.asus.com>

お問い合わせ

本製品の日本におけるサポートは販売代理店が提供しております。製品ご購入後のお問い合わせについては、製品の外箱に貼付された「製品保証シール」をご確認の上、販売代理店のお問い合わせ窓口へお問い合わせください。

お電話でテクニカルサポートにお問い合わせをいただく際、ご不明な点や問題を迅速に解決するため【製品名】【シリアル番号】のご用意をお願いいたします。

ASUSが提供するサービスについてのお問い合わせは、ASUS公式ウェブサイトのサポートページからお問い合わせください。

<https://www.asus.com/jp/support/>

サポートとサービス

多言語に対応した弊社ウェブサイトで、製品のアップデート情報やサポート情報をご確認いただけます。

<https://www.asus.com/support/>



